

第 5 9 回川崎市介護保険運営協議会

日時 令和 7 年 7 月 9 日（水）

1 5 : 1 5 ~ 1 7 : 1 5

場所 本庁舎 3 0 4、3 0 5、3 0 6 会議室

次 第

1 会長挨拶

2 介護保険運営協議会

<議 題>

- （１）地域密着型サービス等部会の開催結果について
- （２）認知症等施策推進計画について
- （３）令和 7 年度川崎市高齢者実態調査について

川 崎 市 介 護 保 険 運 営 協 議 会
地域密着型サービス等部会（第 71-72 回）報告

- 1 日時：第 71 回 令和 7 年 2 月 2 0 日（木）
第 72 回 令和 7 年 5 月 1 5 日（木）

2 議題

（1）地域密着型（介護予防）サービス事業所の内定について

- 事業者から地域密着型サービスの新規開設に向けた内定申請があったことを踏まえ、事業者からの申請内容等について説明の上、御審議いただき、内定を行うことについて御了承いただきました。

<申請状況と審議結果>

（令和 7 年 9 月 1 日までの開設分）

サービス種類	申請法人数	申請件数	内定数
地域密着型通所介護	5 法人	6 事業所	6 事業所

（2）地域密着型（介護予防）サービス事業所の指定・更新・休止・廃止等について

- 令和 6 年 1 2 月から令和 7 年 5 月の期間において新たに指定を行った事業所について報告しました。
- 令和 6 年 1 2 月から令和 7 年 5 月の期間において指定更新を行った事業所、及び、令和 7 年 3 月から令和 7 年 8 月の期間において指定更新を行う予定である事業所について報告しました。
- 令和 6 年 1 1 月から令和 7 年 4 月の期間において、休止及び廃止の届出があった事業所について報告しました。

（3）その他必要事項について

- 令和 7・8 年度開設分の特定施設入居者生活介護事業者の公募結果について御審議いただき、御了承いただきました。
- 事業所統計数値の適正化について報告しました。

指定介護予防支援事業者の指定について

1 法的位置づけ・指定基準（参考）

（１）介護保険法第 58 条第 1 項

指定介護予防支援は、市町村長が指定する指定介護予防支援事業者によって行われる。

（２）介護保険法第 115 条の 22 第 1 項

指定介護予防支援事業者の指定は、地域包括支援センターの設置者又は指定居宅介護支援事業者の申請により、介護予防支援事業を行う事業所ごとに行う。

【二重線の箇所は、令和 6 年 4 月 1 日付で改定】

（３）介護保険法第 115 条の 22 第 4 項

介護予防支援事業者の指定を行おうとするときは、あらかじめ、当該市町村が行う介護保険の被保険者その他の関係者の意見を反映させるために必要な措置を講じなければならない。

（４）介護保険法第 115 条の 31

指定は 6 年ごとにその更新を行わなければ、その期間の経過によってその効力を失う。

（５）川崎市介護保険条例第 5 条の 3

川崎市地域包括支援センター運営協議会は、地域包括支援センターの設置及び運営に関する事項、法第 5 条第 3 項に規定する施策の包括的な推進に関する事項並びに指定介護予防支援事業者の指定に関する事項について調査審議し、市長に対し、その結果を報告し、又は意見を申し出ることができる。

【指定基準（概要）】

施設区分	地域包括支援センター		居宅介護支援事業者
人員基準	管理者	・事業所ごとに配置すること。 ・常勤専従であること。 ・管理に支障がない場合は、当該事業所の管理者以外の職務、又は<u>当該地域包括支援センター</u>の職務に従事可能	・事業所ごとに配置すること。 ・常勤専従であること。 ・管理に支障がない場合は、当該事業所の管理者以外の職務、又は<u>他の事業所</u>の職務に従事可能
	従業者	・事業所ごとに配置すること。 ・1人以上必要数の介護予防支援担当職員（①保健師、②介護支援専門員、③社会福祉士、④経験ある看護師、⑤高齢者保健福祉に関する相談業務等に3年以上従事した社会福祉主事のいずれか）を置くこと。 ・当該地域包括支援センターの職員等と兼務可能	・1人以上の員数の指定介護予防支援の提供に当たる必要な数の介護支援専門員を置くこと。 ・居宅介護支援事業所の介護支援専門員と兼務可能
設備基準	設備及び備品等	・必要な広さの区画を有すること。 ・必要な設備及び備品等を備えること。	・左記と同様

※指定とは… 事業者あるいは施設が、法の定める施設・人員基準を満たしているか否かをチェックする確認行為で、行政の裁量権は狭く基準を満たしていれば指定を拒否することはできない。指定を受けることで介護保険制度の仕組みに乗ることができる。

※ 介護予防支援とは… 在宅の要支援者がサービスを適切に利用することができるよう、介護予防サービス計画を作成し、サービス提供の確保のために連絡調整その他の便宜を行うこと。

指定介護予防支援事業所一覧(新規・更新事業所)

1. 指定介護予防支援に係る指定申請のあった居宅介護支援事業所(令和7年5月1日、6月1日、7月1日の指定分)

	法人名	既に指定を受けている居宅介護支援事業所の事業所番号	既に指定を受けている居宅介護支援事業所の事業所名	事業所所在地	開設年月日 (居宅介護支援)	開設年月日 (介護予防支援)
1	合同会社こみち	1475102792	ケアプランこみち	川崎市幸区小向仲野町11-11	令和7年5月1日	令和7年7月1日

2. 指定介護予防支援に係る更新申請のあった事業所(令和7年3月1日から令和7年7月1日の指定更新分)

	法人名	事業所番号	事業所名	事業所所在地	指定更新年月日
1	社会福祉法人 中川徳生会	1405000074	介護予防支援事業所 ピオラ川崎	川崎市川崎区小田栄2-1-7	令和7年4月1日
2	社会福祉法人 三神会	1405500057	フレンド神木 地域包括支援センター	川崎市宮前区神木本町5-12-15	令和7年7月1日

3. 指定介護予防支援に係る更新申請予定の事業所(令和7年8月1日から令和9年3月1日の指定更新予定分)

	法人名	事業所番号	事業所名	事業所所在地	指定更新(予定)年月日
1	社会福祉法人 照陽会	1405100056	みんなと暮らす町 介護予防支援事業所	川崎市幸区東古市場116-12	令和8年4月1日
2	社会福祉法人 春日会	1405200062	社会福祉法人春日会 とどろき地域包括支援センター	川崎市中原区今井南町8-5 アイテック武蔵小杉101	令和8年7月1日

「共生社会の実現を推進する認知症基本法の概要」



1. 認知症基本法について

- 急速な高齢化に伴い、認知症の人が尊厳を保持しつつ、社会の一員として尊重される社会の実現を図ることを目的として、令和5年6月14日に「認知症基本法」が成立。
- 同法では、市の実情に即した「認知症施策推進計画」の策定が努力義務とされている。（都道府県は必須）令和6年12月には国から認知症基本法を踏まえた「認知症施策推進基本計画」が示された。
（計画策定にあたっては、認知症当事者・家族からの意見聴取と地域福祉計画、介護保険事業計画等と調和のとれたものとする」とされている）

2. 国の経過

令和元年6月	認知症施策大綱（共生と予防を両輪に）
令和4年12月	認知症施策推進大綱中間評価
令和5年6月	「共生社会の実現を推進するための認知症基本法」が成立
令和5年9月	認知症に向き合う「幸齢社会」実現会議を設置（12月意見のとりまとめ）
令和6年1月	「共生社会の実現を推進するための認知症基本法」が施行
令和6年12月	「認知症施策推進基本計画」を策定

「認知症基本法」の目的・理念



1. 目的について

- 認知症の人が尊厳を保持しつつ希望を持って暮らすことができるよう、認知症施策を総合的かつ計画的に推進
- ⇒認知症の人を含めた国民一人一人がその個性と能力を十分に発揮し、相互に人格と個性を尊重しつつ支え合いながら共生する活力ある社会（＝**共生社会**）の実現を推進

2. 基本的理念

認知症施策は、認知症の人が尊厳を保持しつつ希望を持って暮らすことができるよう、1～7を基本理念として行う。

- 全ての認知症の人が、基本的人権を享有する個人として、自らの意思によって日常生活及び社会生活を営むことができる。
- 国民が、認知症に関する正しい知識及び認知症の人に関する正しい理解を深める。
- 認知症の人にとって日常生活又は社会生活を営む上で障壁となるものを除去することにより、全ての認知症の人が、社会の対等な構成員として、地域において安全にかつ安心して自立した日常生活を営むことができるとともに、自己に直接関係する事項に関して意見を表明する機会及び社会のあらゆる分野における活動に参画する機会の確保を通じてその個性と能力を十分に発揮することができる。
- 認知症の人の意向を十分に尊重しつつ、良質かつ適切な保健医療サービス及び福祉サービスが切れ目なく提供される。
- 認知症の家族等に対する支援により、認知症の人及び家族等が地域において安心して日常生活を営むことができる。
- 認知症及び軽度の認知機能の障害に係る予防、診断及び治療並びにリハビリテーション及び介護方法、社会参加の在り方及び社会環境の整備、その他の事項に関する科学的知見に基づく研究等の成果を広く国民が享受できる環境を整備。
- 教育、地域づくり、雇用、保健、医療、福祉その他の各関連分野における総合的な取組として行われる。

「認知症施策推進基本計画」（R6.12閣議決定）について



1. 位置づけについて

- 共生社会の実現を推進するための認知症基本法（令和5年法律第65号。以下「基本法」という。）に基づく国の認知症施策の基本計画。これに基づき、地方自治体は推進計画を策定（努力義務）。

2. 基本的な方向性について

- 基本法に明記された共生社会の実現を目指す。
- 認知症の本人の声を尊重し、**「新しい認知症観」※**に基づき施策を推進する。

※①誰もが認知症になり得ることを前提に、国民一人一人が自分ごととして理解する。

②個人としてできること・やりたいことがあり、住み慣れた地域で仲間と共に、希望を持って自分らしく暮らすことができる。

3. 基本的施策について

- 施策は、認知症の人の声を起点とし、認知症の人の視点に立って、認知症の人や家族等と共に推進する。

⇒ 以下の12項目を設定：

- ①国民の理解、②バリアフリー、③社会参加、④意思決定支援・権利擁護、⑤保健医療・福祉、⑥相談体制、⑦研究、⑧予防、⑨調査、⑩多様な主体の連携、⑪地方公共団体への支援、⑫国際協力

4. 推進体制について

- 地方自治体において、地域の実情や特性に即した取組を創意工夫しながら実施
- **地方自治体の計画策定に際しての柔軟な運用**（既存の介護保険事業計画等との一体的な策定など）
- 策定にあたっては、**認知症の人及び家族等の参画及び意見を可能な限り広く聴くよう努める**

本市の取組状況と課題、計画策定の方向性について



現在、第9期「かわさきいきいき長寿プラン」に基づき、認知症施策の推進に取り組んでいる

- ① **教育、雇用、医療など「認知症基本法」の理念に基づく幅広い取組を把握・整理し、分野横断的に総合的な取り組みとして実施していく必要がある。**
- ② 計画策定にあたっては、国から「認知症の人及び家族等の参画及び意見を可能な限り広く聴くよう努める」とされていることや、重点目標として「国民の新しい認知症観の理解や振る舞いの状況など」の項目が設定されていることから、「いきいき長寿プラン」の高齢者実態調査年度である、令和7年度に併せて**認知症の人と家族に向けたアンケートや計画策定に向けた実態調査を実施するなどし、計画策定に向けたニーズ把握を進めていく。**
- ③ 自治体が策定する認知症施策推進計画については、国からは「当該計画に定める内容が、介護保険事業計画等の既存計画に定める内容と重複する場合、これらを一体的に策定するなど、柔軟に運用できることとする。」と示されており、本市でも、**計画の策定にあたっては、次期「かわさきいきいき長寿プラン」の策定のスケジュールを踏まえながら検討を進めていく必要がある。**

令和 7（2025）年度 川崎市高齢者実態調査の概要について

1 目的

令和 9（2027）年度から令和 11（2029）年度までを計画期間とする「第 10 期高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画」を令和 8（2026）年度に策定するにあたり、川崎市における高齢者の生活状況や、要介護者等の在宅サービスの利用状況及び特別養護老人ホームの申し込み状況、並びに介護事業所のサービス実施状況等、介護労働者の就業の実態等を把握することで、必要な基礎資料を得て、効果的な施策への検討に活かすため令和 7（2025）年度に実施するものである。

2 調査基準日 令和 7（2025）年 10 月 1 日

3 調査対象

No.	調査対象	調査数（参考値）	備 考
1	一般高齢者（65 歳以上、標本調査） ※要介護・要支援認定者を除く	約 23,000 人 （総数約 320,000 人） （前回回収率 64.8%）	- 抽出による標本調査 - 総数は令和 6 年 10 月 1 日時点の参考値
2	要介護・要支援認定者（標本調査）	約 9,000 人 （総数約 63,000 人） （前回回収率 54.9%）	
3	特別養護老人ホーム入所希望者 （待機者の標本調査）	約 1,000 人 （総数約 2,200 人） （前回回収率 48.0%）	
4	居宅介護支援事業者	約 340 事業所 （前回回収率 55.0%）	- 全数調査 - 調査数は令和 6 年 10 月 1 日時点の参考値 「介護労働者実態調査」は、公益財団法人介護労働安定センターが実施している調査項目を基本とする。
5	居宅介護サービス事業者	約 1,300 事業所 （前回回収率 33.4%）	
6	介護保険施設等調査（特養・老健・GH・有料など）	約 330 施設 （前回回収率 36.3%）	
7	介護労働者実態調査	約 9,850 人 （前回回収率 29.4%）	

令和7年度川崎市高齢者実態調査スケジュール案

時 期		内 容
R 6 年 12 月	下旬	26 日：庁内検討会議（調査の実施及び概要、調査項目等について）本庁舎 13 階健康福祉局会議室 1
R 7 年 1 月	上旬	
	中旬	
	下旬	
2 月	上旬	庁内検討会議（調査項目の検討等） 本庁舎 13 階健康福祉局会議室 1
	中旬	
	下旬	21日：介護保険運営協議会 （調査の実施及び概要等について）
3 月	上旬	
	中旬	
	下旬	
4 月	上旬	
	中旬	
	下旬	
5 月	上旬	
	中旬	
	下旬	20日：高齢者実態調査検討委員会① （調査項目の提示）
6 月	上旬	
	中旬	
	下旬	27日：高齢者実態調査検討委員会② （①での意見反映結果の提示）
7 月	上旬	9日：介護保険運営協議会① （調査項目の提示）
	中旬	
	下旬	
8 月	上旬	統計法届出（統計情報課）
	中旬	
	下旬	
9 月	上旬	対象者抽出テスト
	中旬	
	下旬	対象者抽出
10 月	上旬	
	中旬	
	下旬	調査票発送、コールセンター設置
11 月	上旬	
	中旬	
	下旬	調査票〆切
12 月	上旬	報告書作成開始
	中旬	
	下旬	
R 8 年 1 月	上旬	
	中旬	
	下旬	
2 月	上旬	
	中旬	高齢者実態調査検討委員会③ （調査結果（速報値）の報告）
	下旬	
3 月	上旬	
	中旬	介護保険運営協議会② （調査結果の報告）
	下旬	報告書納品

一般高齢者調査

質問文			選択肢	備考
R7調査	R4調査			
	○	この調査に回答していただく方は、どなたですか。	1. 本人(代筆可) 2. 家族 3. その他	H19実態調査 H22実態調査 H25実態調査 H28実態調査 R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査
	問1	あなた(あて名のご本人)のご家族の状況についておうかがいします。	1. 一人暮らし高齢者 2. 夫婦世帯(本人とその配偶者のみ) 3. 子や孫など同居 4. その他世帯	H13実態調査 H16実態調査 H19実態調査 H22実態調査 H25実態調査 H28実態調査 R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査
	問2	あなた(あて名のご本人)の同居の家族の中には、身のまわりの手助けや見守りを必要とする人がいますか。	1. いない 2. 自分(あて名のご本人)の配偶者 3. 自分(あて名のご本人)の父や母 4. 配偶者の父や母 5. その他	H13実態調査 H16実態調査 H19実態調査 H22実態調査 H25実態調査 H28実態調査 R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査
	問2-1	「2」～「5」と答えた方 手助けや見守りを必要とする方は、介護保険の認定を受けていますか。	1. 受けている 2. 受けていない	H13実態調査 H16実態調査 H19実態調査 H22実態調査 H25実態調査 H28実態調査 R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査
	問2-2	「2」～「5」と答えた方 あなた(あて名のご本人)が主に手助けや見守りをしていますか。	1. している 2. していない	H19実態調査 H22実態調査 H25実態調査 H28実態調査 R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査

○一般高齢者調査

質問文			選択肢	備考
	問3	あなた(あて名のご本人)の現在のお住まいは次のどれですか。	1. 持ち家・一戸建て 2. 持ち家・集合住宅 3. 借家・一戸建て 4. 借家・集合住宅 5. その他	H13実態調査 H16実態調査 H19実態調査 H22実態調査 H25実態調査 H28実態調査 R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査
	問4	現在のお住まいで、使いにくいところがありますか。 (複数回答)	1. 玄関 2. 浴そう・浴室 3. 洗面所 4. 台所 5. トイレ 6. 廊下 7. 階段 8. 居室 9. その他 10. 特にない	H13実態調査 H16実態調査 H19実態調査 H22実態調査 H25実態調査 H28実態調査 R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査
	問5	次の項目について、あなた(あて名のご本人)が自分一人でできること・していることはありますか。 1: できるし、している 2: できるけど、していない 3: できない	①バスや電車を使った外出 ②日用品の買い物 ③自分の食事の用意 ④請求書の支払 ⑤本や雑誌を読むこと ⑥健康についての記事や番組に関心をもつこと ⑦友人との交際 ⑧家族や親族の相談にのること ⑨病人を見舞うこと ⑩若い人に自分から話しかけること ⑪預貯金の出し入れ ⑫車・バイクの運転 ⑬自転車の運転	H13実態調査 H16実態調査 H19実態調査 H22実態調査 H25実態調査 H28実態調査 R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査

○一般高齢者調査

質問文		選択肢	備考
【新規】	問6	自宅での生活であなた(あて名のご本人)がもっともお困りのことについて、ご回答ください。(1つの番号に○) 1. トイレ(排せつ) 2. 入浴 3. 食事 4. 移動(移乗) 5. 金銭管理 6. 薬の内服 7. 買い物 8. 掃除 9. 洗濯 10. ゴミ出し 11. 電球の交換等 12. ペットの世話 13. その他 14. 困っていることはない	R7実態調査
	問7	あなた(あて名のご本人)の身長と体重をご回答ください。 身長 cm 体重 kg	R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査
【新規】	問8	設問 →6ヶ月間で2～3kg 以上 の体重減少がありましたか。 選択肢→1. はい 2. いいえ	R7実態調査
	問9	あなた(あて名のご本人)の健康状態はいかがですか。 (もっとも近いもの) 1. とてもよい 2. まあよい 3. あまりよくない 4. よくない	H13実態調査 H16実態調査 H19実態調査 H22実態調査 H25実態調査 H28実態調査 R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査
	問10ー①	あなた(あて名のご本人)の身体の状態について、ご回答ください。 現在、自分の歯は何本ありますか。 1. ある()本 2. 自分の歯はない	H16実態調査 H19実態調査 H22実態調査 H25実態調査 H28実態調査 R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査
	問10ー②	入れ歯を利用していますか。 1. 利用している 2. 利用していない	R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査
	問10ー③	入れ歯を利用している方におうかがいします、毎日入れ歯の手入れをしていますか。 1. 毎日手入れしている 2. 毎日はいれ手入れしていない	R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査

○一般高齢者調査

質問文		選択肢	備考	
【変更】 選択肢8の追加	問10－④	お口の状態について教えてください。(複数回答)	1. 噛みづらいことがある 2. 食べ物や水でむせることがある 3. 乾いていると感じることがある 4. 食べ物を飲み込みにくいことがある 5. 半年前に比べて固いものが食べにくくなった 6. 歯周病(歯槽膿漏)がある 7. 歯磨き(人にやってもらう場合を含む)を毎日している 8. 以前に比べて、普段の会話で、言葉をはっきりと発音できないことがある 9. あてはまるものはない	H22実態調査 H25実態調査 H28実態調査 R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査
	問10－⑤	歯科診療先について教えてください。(1つの番号に○)	1. 市内の歯科医院 2. 市内の歯科保健センター 3. 市外の歯科医院 4. 往診診療 5. 治療していない	R4実態調査 R7実態調査
	問10－⑥	⑤で「5」と答えた方 治療をしていない理由について、もっとも近いものをご回答ください。 (1つの番号に○)	1. 特に悪いところがないと感じているから 2. 通院が負担に感じるから 3. 通院の移動手段がないから 4. 往診希望だが、連絡先がわからないから 5. 経済的負担が大きいから 6. その他	R4実態調査 R7実態調査
	問10－⑦	目はどの程度見えますか。※眼鏡を使用してもかまいません	1. 普通に見える 2. 少し見えにくい 3. かなり見えにくい 4. ほとんど見えない	H16実態調査 H19実態調査 H22実態調査 H25実態調査 H28実態調査 R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査
	問10－⑧	耳はどの程度聞こえますか。	1. 補聴器なしでも普通に聞こえる 2. 大声または補聴器をつけて普通に聞こえる 3. 補聴器をつけているが聞こえにくい、あまり聞こえない 4. ほとんど聞こえない	H16実態調査 H19実態調査 H22実態調査 H25実態調査 H28実態調査 R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査
	問10－⑨	階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか	1. できるし、している 2. できるけど、していない 3. できない	R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査
	問10－⑩	椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか。	1. できるし、している 2. できるけど、していない 3. できない	R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査

○一般高齢者調査

質問文			選択肢	備考
	問10ー⑪	15分くらい続けて歩いていますか。	1. できるし、している 2. できるけど、していない 3. できない	R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査
	問10ー⑫	過去1年間に転んだ経験がありますか。	1. 何度もある 2. 一度ある 3. ない	R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査
	問10ー⑬	転倒に対する不安は大きいですか。	1. とても不安である 2. やや不安である 3. あまり不安でない 4. 不安でない	R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査
	問11	あなた(あて名のご本人)は、1週間のうちのどのくらい外出していますか。	1. ほとんど外出しない 2. 週1～2日 3. 週3～4日 4. ほぼ毎日	総合計画 H19実態調査 H22実態調査 H25実態調査 H28実態調査 R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査
	問11-1	「2」「3」「4」と答えた方におうかがいします。 主な外出先(外出理由)はどれですか。(複数回答)	1. 買い物 2. 友人宅 3. 散歩 4. 運動(ウォーキングや体操など) 5. 趣味のサークルや教室 6. ボランティアなど地域の活動 7. 仕事 8. 通院 9. その他	H25実態調査 H28実態調査 R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査
	問12	あなた(あて名のご本人)は、昨年に比べて外出頻度はどうなりましたか。	1. 減った 2. 変わらない 3. 増えた 4. わからない	H19実態調査 H22実態調査 H25実態調査 H28実態調査 R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査
	問13	あなた(あて名のご本人)は、この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか。	1. はい 2. いいえ	R4実態調査 R7実態調査
	問14	あなた(あて名のご本人)は、この1か月間、どうしても物事に対して興味がわからない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか。	1. はい 2. いいえ	R4実態調査 R7実態調査

○一般高齢者調査

質問文			選択肢	備考
	問15	あなた(あて名のご本人)は現在、治療中の病気が次の中にありますか。 (複数回答)	1. ない 2. 高血圧 3. 脳卒中(脳出血・脳梗塞等) 4. 心臓病 5. 糖尿病 6. 高脂血症(脂質異常) 7. 呼吸器の病気(肺炎や気管支炎等) 8. 胃腸・肝臓・胆のうの病気 9. 腎臓・前立腺の病気 10. 筋骨格の病気(骨粗しょう症、関節症等) 11. 外傷(転倒、骨折等) 12. がん(新生物) 13. 血液・免疫の病気 14. うつ病 15. 認知症 16. パーキンソン病 17. 目の病気 18. 耳の病気 19. その他()	H16実態調査 H19実態調査 H22実態調査 H25実態調査 H28実態調査 R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査
	問16	あなた(あて名のご本人)は、ご近所にかかりつけ医がいますか。	1. いる 2. いない	H16実態調査 H19実態調査 H22実態調査 H25実態調査 H28実態調査 R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査
	問17	あなた(あて名のご本人)は、日ごろご自分の健康状態を確認していますか。(複数回答)	1. 特定の病院に通院して検査を受けたり医師と相談したりしている 2. 特定の歯科医(かかりつけ歯科医)に歯の検査を受けたり相談したりしている 3. 定期的に健康診断を受けている 4. 定期的ではないが、健康診断を受けることがある 5. 体調によって医師にみてもらっている 6. 自分で体温や血圧、体重などを測ったりして、チェックしている 7. その他 8. 特に確認していない	H13実態調査 H16実態調査 H19実態調査 H22実態調査 H25実態調査 H28実態調査 R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査
	問17-1	「1」から「5」と答えた方におうかがいします。 どのように対応しましたか。	1. 指導されたことを、忠実に実行している 2. 指導されたことを、自分に合うように変えて実行している 3. 指導されても、実行したりしなかったりしている 4. その他、 5. 特に指導がなかった	H13実態調査 H16実態調査 H19実態調査 H22実態調査 H25実態調査 H28実態調査 R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査

○一般高齢者調査

質問文			選択肢	備考
	問18	がん検診を定期的に受診していますか。	1. 定期的に受診している 2. 受診しているが、定期的ではない 3. 受診していない	H22実態調査 H25実態調査 H28実態調査 R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査
	問19	あなた(あて名のご本人)は現在、収入がともなう仕事をしていますか。	1. している 2. していない	総合計画 H16実態調査 H19実態調査 H22実態調査 H25実態調査 H28実態調査 R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査
	問20	あなた(あて名のご本人)は、今後収入がともなう仕事をしたい(続けたい)と思いますか。	1. 仕事をしたい(続けたい) 2. 都合のつくときのみ仕事をしたい(続けたい) 3. 仕事をしたくない	H16実態調査 H19実態調査 H22実態調査 H25実態調査 H28実態調査 R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査
	問21	あなた(あて名のご本人)は、現在の生活に「はり」や「楽しみ」を感じていますか。	1. とても感じる 2. まあ感じる 3. 普通 4. あまり感じない 5. まったく感じない	総合計画 H16実態調査 H19実態調査 H22実態調査 H25実態調査 H28実態調査 R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査
	問22	あなた(あて名のご本人)は、近隣の方やボランティアなど、家族以外の方との交流がありますか。 (複数回答)	1. 日頃より近隣の方と接する機会がある 2. 日頃より友人と接する機会がある 3. ボランティアの訪問がある 4. ボランティアで訪問している 5. 地域の行事や活動を通じた交流がある 6. 老人クラブや趣味の団体に入っている 7. 趣味を通じた交流がある 8. 仕事を通じた交流がある 9. その他 10. 特に交流はない	H13実態調査 H16実態調査 H22実態調査 H25実態調査 H28実態調査 R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査
	問23	あなた(あて名のご本人)は、同居の親族以外の人とどの程度お話をする機会がありますか。	1. ほぼ毎日 2. 2～3日に1回程度 3. 1週間に1回程度、 4. 1か月に1回程度 5. 年に数回程度 6. ほとんどしていない	H22実態調査 H25実態調査 H28実態調査 R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査

○一般高齢者調査

質問文		選択肢	備考
【削除】	問22	あなた(あて名のご本人)は新型コロナウイルス感染症の感染拡大の前と現在について、心身の変化や活動の変化で感じることはありますか。(複数回答)	R4実態調査
	問24	あなた(あて名のご本人)は、さまざまな活動をするのに、市からどのような援助を希望しますか。(3つまで)	H13実態調査 H16実態調査 H19実態調査 H22実態調査 H25実態調査 H28実態調査 R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査
	問25	あなた(あて名のご本人)は現在、どのような不安や困りごとがありますか。(複数回答)	H16実態調査 H19実態調査 H22実態調査 H25実態調査 H28実態調査 R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査
	問26	あなた(あて名のご本人)は、高齢者虐待を見つけた場合の通報・相談窓口が区役所や地域包括支援センターにあることを知っていますか。	H28実態調査 R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査

○一般高齢者調査

質問文			選択肢	備考
	問27	日常生活において、金銭的な負担感の大きいものはどれですか。 (3つまで)	1. 食費 2. 住居費(住宅ローン、家賃) 3. 光熱水費 4. 被服費、 5. 社会保険料(健康保険、介護保険、後期高齢者医療保険など) 6. 介護サービス利用料 7. 医療費 8. 税金(住民税、所得税など) 9. その他	H22実態調査 H25実態調査 H28実態調査 R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査
	問28	介護保険制度や介護保険サービスに関して、あなた(あて名のご本人)が知りたい情報は何ですか。(複数回答)	1. 利用できるサービスの種類や内容について 2. サービス事業者を選ぶのに参考となる情報について 3. 保険料や利用者負担について 4. 介護保険の申請・手続きの際の相談先について 5. サービスについての苦情や相談窓口の情報について 6. その他 7. 特に知りたい情報はない	H16実態調査 H19実態調査 H22実態調査 H25実態調査 H28実態調査 R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査
	問29	現在、あなた(あて名のご本人)が払っている川崎市の介護保険料をどう感じますか。(もっとも近いもの)	1. 高い 2. やや高い 3. 妥当 4. やや安い 5. 安い	H13実態調査 H16実態調査 H19実態調査 H22実態調査 H25実態調査 H28実態調査 R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査
	問30	「介護保険制度」では、介護サービスを受けたときに、1割、2割または3割の自己負担を必要としています。この自己負担をどのように考えますか。(もっとも近いもの)	1. 充実したサービスを受けるためには、負担は多くてもかまわない 2. サービスを受けることができれば、負担は止むを得ない 3. サービスを受けることができて、負担は最小限にしてほしい 4. サービスは、すべて公的負担(税金)で提供してほしい 5. その他	H13実態調査 H16実態調査 H19実態調査 H22実態調査 H25実態調査 H28実態調査 R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査
	問31	あなた(あて名のご本人)は、日常生活上どのような情報がほしいですか。(複数回答)	1. 趣味・サークルの情報 2. ボランティアなどの活動情報 3. 教養講座など自己啓発の情報 4. スポーツ、レクリエーションの情報 5. 仲間づくりの情報 6. 地域活動している人の情報 7. 学校、町内会など身近な地域の取組の情報 8. 就業、起業(仕事を起こす)の情報 9. 健康づくりの情報、 10. その他 11. 特にほしい情報はない	H13実態調査 H19実態調査 H22実態調査 H25実態調査 H28実態調査 R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査

○一般高齢者調査

	質問文		選択肢	備考
【新規】	問32	「あなた(あて名のご本人)は、日常生活上必要な情報をどのように収集していますか。(複数回答)」	1. 携帯電話・スマートフォン 2. パソコン 3. 新聞 4. 市政だより 5. 地域の情報誌 6. 町内掲示板 7. 公共施設(区役所、図書館、市民館等)に配架・掲示されているチラシ・ポスター 8. 家族 9. 知人・友人 10. その他	R7実態調査
【変更】 選択肢20、22の変更及び29、30の追加	問33	あなた(あて名のご本人)は、以下の事業やサービスについて知って(利用して)いますか。 1: 知らない 2: 利用していないが、知っている 3: 利用している・利用したことがある	1. 地域包括支援センター 2. 緊急通報システム 3. 日常生活用具給付(自動消火器、電磁調理器) 4. 高齢者外出支援サービス事業(おでかけGo!) 5. 訪問理美容サービス 6. 紙おむつの給付 7. 寝具乾燥 8. 高齢者住宅改造費助成 9. 成年後見制度 10. 金銭管理などの日常生活自立支援事業 11. 小規模多機能型居宅介護(看護小規模多機能型居宅介護を含む) 12. 夜間対応型訪問介護 13. 定期巡回・随時対応型訪問介護看護 14. 療養通所介護 15. 認知症コールセンター～サポートほっと～(認知症発症初期相談窓口) 16. 認知症等行方不明SOSネットワーク事業 17. いこいの家(老人いこいの家) 18. いきいきセンター(老人福祉センター・地域交流センター) 19. 傾聴講座(NPO法人と市が協働実施) 20. シニア向けパソコン・スマホ教室 21. シニアライフ講演会 22. オニヤカ福寿手帳 23. 認知症サポーター等養成講座 24. 介護予防いきいき大作戦 25. いこい元気広場 26. 介護予防・日常生活支援総合事業 27. 健幸福寿プロジェクト 28. 認知症疾患医療センター 29. 敬老入浴デー、敬老の日入浴デー 30. 老人クラブ	H13実態調査 H16実態調査 H19実態調査 H22実態調査 H25実態調査 H28実態調査 R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査

○一般高齢者調査

質問文		選択肢	備考	
【変更】 選択肢2、3の変更	問34	あなた(あて名のご本人)は、いこいの家(老人いこいの家)やいきいきセンター(老人福祉センター・地域交流センター)をどのようなことで利用したいと思いますか。(複数回答)	1. 趣味等の講座の受講 2. 趣味や娯楽等のグループでの活動の場(運動、レクリエーション、認知症予防、手芸、絵画、書道等) 3. 健康づくり・介護予防の場(ミニデイスーツなどの福祉の拠点) 4. 多世代交流・地域交流の場 5. 福祉団体の活動の場 6. その他 7. 特に利用したいとは思わない	H13実態調査 H16実態調査 H19実態調査 H22実態調査 H25実態調査 H28実態調査 R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査
	問34-1	「特に利用したいとは思わない」と答えた方におうかがいします。その理由について、ご回答ください。(複数回答)	1. いこいの家などがどのような施設か知らないため 2. 近くにいこいの家がないため 3. いこいの家などの利用者が多く、利用できないため 4. いこいの家などの利用者に知り合いがいないため 5. いこいの家などの建物が老朽化しているため 6. いこいの家などの講座や活動などに魅力を感じないため 7. 他に利用したい・している施設があるため 8. 利用する必要性を感じないため 9. その他	H28実態調査 R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査
削除	問33-①	70歳以上の方におうかがいします。 ※市では社会参加の促進を目的として、70歳以上の方を対象に、「高齢者外出支援乗車事業」(高齢者特別乗車証明書、高齢者フリーパス)を実施しています。 ①高齢者特別乗車証明書:70歳以上の方に交付する証明書で、市内でバスを利用する際に提示すると大人料金の半額で乗車できます。 ②高齢者フリーパス:高齢者特別乗車証明書を示して購入し、市内でバスを利用する際に提示すると、期間中は何度でも乗車できます。(1か月1,000円、3か月3,000円、6か月6,000円、12か月12,000円) ○あなた(あて名のご本人)は9月中に、高齢者特別乗車証明書(大人料金の半額に割引)を使って、何回くらい市営・民営バスに乗車しましたか。 なお、下の例のとおり、1度の乗降につき1回とカウントしてください。	9月は()回程度利用した(数字を記入)	H13実態調査 H16実態調査 H19実態調査 H22実態調査 H25実態調査 H28実態調査 R1実態調査 R4実態調査
削除	問33-②	あなたは9月中に、高齢者フリーパス(1か月あたり、1,000円を負担し、期間中は何度でも乗車できる)を使って、何回くらい市営・民営バスに乗車しましたか。 なお、上の例のとおり、1度の乗降につき1回とカウントしてください。	9月は()回程度利用した	H16実態調査 H19実態調査 H22実態調査 H25実態調査 H28実態調査 R1実態調査 R4実態調査

○一般高齢者調査

質問文		選択肢	備考								
	問35 現在、高齢者特別乗車証明書、高齢者フリーパスの制度は、市税で一部を負担していますが、利用者の負担金をどのように考えますか。(1つに○) (参考)高齢者フリーパスの場合 ※一般に販売されているバス定期券と単純比較 <table border="1"> <tr> <td>一 般</td><td colspan="3">利用者負担[※] 100%[※]</td></tr> <tr> <td>高齢者フリーパス</td><td>利用者負担[※] 約 11%[※]</td><td>市の負担[※] 約 23%[※]</td><td>バス事業者の負担[※] 約 66%[※]</td></tr> </table>	一 般	利用者負担 [※] 100% [※]			高齢者フリーパス	利用者負担 [※] 約 11% [※]	市の負担 [※] 約 23% [※]	バス事業者の負担 [※] 約 66% [※]	1. 高い 2. やや高い 3. 妥当 4. やや安い 5. 安い	H16実態調査 H25実態調査 H28実態調査 R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査
一 般	利用者負担 [※] 100% [※]										
高齢者フリーパス	利用者負担 [※] 約 11% [※]	市の負担 [※] 約 23% [※]	バス事業者の負担 [※] 約 66% [※]								
	問36 将来的に高齢者が増加していく中で、今後、この高齢者特別乗車証明書、高齢者フリーパスの制度をどのように思いますか。(1つに○)	1. 他的高齢者施策を充実することで、この制度を見直したほうがよい 2. 利用者負担の増加や制度内容の変更などの工夫を考えるのがよい 3. 今のままの制度がよい	H25実態調査 H28実態調査 R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査								
	問37 「介護予防」とは、要介護状態(寝たきりや認知症)にならないようにするための取組ですが、あなた(あて名のご本人)は知っていますか。	1. 知っている 2. 知らない	H25実態調査 H28実態調査 R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査								
	問38 あなた(あて名のご本人)は、介護予防の取組で、何か実践していることがありますか。(複数回答)	1. バランスの良い食事 2. 口腔内のケア 3. 体操やウォーキングなどの運動 4. 友人や近隣との交流(閉じこもらない) 5. ボランティアや町内会自治会、民生委員活動などの、地域の活動に参加 6. その他 7. 特にない	総合計画 H25実態調査 H28実態調査 R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査								
	問38-1 「1」から「6」と答えた方におうかがいします。取組を通して、どのような効果を感じていますか。(複数回答)	1. 生活に「はり」ができた 2. 意欲がわくようになった 3. 新しい友人ができた 4. 体調が良くなった 5. その他 6. 特に効果は感じていない	H25実態調査 H28実態調査 R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査								
	問39 あなた(あて名のご本人)は、今後、介護予防に取り組みたいと思いますか。	1. 積極的に取り組みたいと思う 2. 誰かと一緒ならやってもよい 3. 機会があればやりたい 4. 今はまだ必要と思わない 5. その他	H25実態調査 H28実態調査 R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査								

○一般高齢者調査

質問文			選択肢	備考
	問40	あなた(あて名のご本人)は、どのようなきっかけで、介護予防に取り組もうと思いますか(取り組み始めましたか)	1. 身体の調子が悪くなってきたと自覚したら(自覚したから) 2. 健康診断の結果を見て(医者に言われたから) 3. パンフレットやCM・TVを見て 4. 参加特典(ポイントや景品など)がもらえるなら(もらえたから) 5. 家族や友人・知人に誘われたら(誘われたから) 6. その他 7. 取り組もうと思わない	H28実態調査 R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査
	問41	地域での活動について 次の①～④の会・グループ等にどのくらいの頻度で参加していますか。なお、老人クラブ・町内会・自治会の活動をのぞきます。 (1)～(4)それぞれの会・グループ等ごとに1つに○ (1)ボランティアのグループ (2)スポーツ関係のグループやクラブ (3)趣味関係のグループ (4)学習・教養サークル	1. 週 4回以上 2. 週 2～3回 3. 週 1回 4. 月 1～3回 5. 年に数回 6. 参加していない	R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査
	問42	あなた(あて名のご本人)は、今から数年後(おおむね5年後)の地域社会との関わりについて、どのように考えていますか。	1. 地域で何らかの活動の中心的役割を果たしている 2. 特に目立った存在ではないが、他の世代も含め広く交流している 3. 近隣の方とだけつきあえる生活をしている 4. ほとんど地域とは関わりがない 5. その他	H13実態調査 H16実態調査 H19実態調査 H22実態調査 H25実態調査 H28実態調査 R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査
	問43	あなた(あて名のご本人)は、介護が必要になった場合、どのようにしたいですか。(もっとも近いもの)	1. 主に家族の介護を受けながら、自宅で暮らしたい 2. 主に介護サービスを利用して、自宅で暮らしたい 3. 少人数で生活できる介護付きホーム(住宅)で暮らしたい 4. 特別養護老人ホームなどの介護施設に入りたい 5. 民間の介護付き有料老人ホームに入りたい 6. 病院に入院したい 7. その他 8. わからない	H16実態調査 H19実態調査 H22実態調査 H25実態調査 H28実態調査 R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査
	問43-1	「3」から「6」と答えた方におうかがいします。なぜ自宅以外で生活したいとお考えですか。(3つまで)	1. 一人暮らしや高齢者のみの世帯で自宅での生活に不安を感じるから 2. 自宅で受けられる介護サービスが不十分だから 3. 家族は仕事をしているなど、介護の時間が十分にとれないから 4. 緊急時の対応の面で安心だから 5. 家族に迷惑をかけたくないから 6. 専門的な介護が受けられるから 7. 介護のための部屋がない、入浴しにくいなど住宅の構造に問題があるから 8. その他 9. わからない	H19実態調査 H22実態調査 H25実態調査 H28実態調査 R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査
	問44	あなた(あて名のご本人)は、人生の最終段階における医療・介護について、ご家族の方と話し合っていますか。	1. 詳しく話し合っている 2. 一応話し合っている 3. 話し合ったことはない	R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査

○一般高齢者調査

質問文		選択肢	備考
	問45	あなた(あて名のご本人)は、成年後見制度を知っていますか。 ※成年後見制度とは・・・認知症の高齢者の方や、知的障害、精神障害により判断能力が十分でない方の財産管理や身上監護を本人に代わって法的に権限を与えられた後見人等が行い、安心して生活が送れるように、本人の保護や支援を行う制度です。	1. おおむね制度について知っている 2. 言葉は聞いたことはあるが、制度の内容は知らない 3. 知らない H28実態調査 R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査
	問46	川崎市では、超高齢社会の到来を見据えて、「地域包括ケアシステム」の構築を進めています。 あなた(あて名のご本人)の「地域包括ケアシステム」の理解度や行動について、あてはまるものについて、ご回答ください。 ※「地域包括ケアシステム」とは…誰もが住み慣れた地域や自らが望む場で安心して暮らし続けるため、医療や介護、福祉などの必要なサービスが切れ目なく提供される仕組みと地域づくりの取組のことであり、市民や事業者、地域・ボランティア団体、行政など、地域全体で取り組むことが大切です。 市民一人ひとりの行動としては、健康づくりやいきがづくり、地域活動などに取り組むことなどが挙げられます。	1. 地域包括ケアシステムのことや、そのために自分が何をすればよいかわかっているが、具体的に行動していない 2. 地域包括ケアシステムのことや、そのために自分が何をすればよいかわかっているが、具体的に行動していない 3. 地域包括ケアシステムの内容はおおむね知っているが、そのために自分が何をすればよいかわからない 4. 地域包括ケアシステムは、名称を聞いたことがあるが内容は知らない 5. 地域包括ケアシステムを聞いたことがない 総合計画 H28実態調査 R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査
【新規】	問47	あなたは地震に備えて次にあげる家具転倒防止対策を行っていますか。(複数選択可) 1. 金具(L型、T型等)(家具 台) 2. ボール式(家具 台) 3. ストッパー式(家具 台) 4. ベルト式(家具 台) 5. その他() 6. 対策をしていない	R7実態調査
【新規】	問47-1	①で「6. 対策をしていない」と答えた方にお聞きます。対策をしていない理由について次の中からお選びください。(複数選択可) 1. 固定する方法が分からないから 2. 固定器具がどこで購入できるか分からないから 3. 固定するための作業が自分ではできないから 4. 費用がかかるから 5. 手間がかかり面倒だから 6. 家具や壁を傷つけてしまうから 7. 賃貸住宅のため制約があるから 8. 必要性を感じないから(大規模地震には効果がない・転倒しても危険ではないなど) 9. 家具転倒の危険性について知らなかったから 10. その他	R7実態調査
【新規】	問48	川崎市内在住で、自ら家具転倒防止金具を取付けることが困難な世帯を対象に金具を無料で取り付ける制度を知っていますか。 1. 知っている 2. 知っている(すでに利用した) 3. 知らなかった	R7実態調査

○一般高齢者調査

質問文			選択肢	備考
	○	最後に、介護保険制度や市の高齢者保健福祉サービスについて、ご意見があればお聞かせください。	1. 介護保険制度全般について 2. 介護保険料について 3. 介護認定について 4. 在宅サービスについて 5. 施設サービスについて 6. 介護人材について 7. 情報提供について 8. 市への要望・意見等について 9. 経済的負担について 10. 将来への不安・悩みについて 11. アンケート調査について 12. ケアマネジャーについて 13. 家族介護について 14. その他	H28実態調査 R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査

要介護・要支援認定者調査

資料3

質問文			選択肢	備考
R7調査	R4調査			
	○	この調査に回答していただく方は、どなたですか。	1. 本人(代筆可) 2. 家族 3. その他	H13実態調査 H16実態調査 H19実態調査 H22実態調査 H25実態調査 H28実態調査 R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査
	問1	あなた(あて名のご本人)の家族の状況についておうかがいします。	1. 一人暮らし高齢者 2. 夫婦世帯(本人とその配偶者のみ) 3. 子や孫など同居 4. その他の世帯	H13実態調査 H16実態調査 H19実態調査 H22実態調査 H25実態調査 H28実態調査 R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査
	問2	あなた(あて名のご本人)が、介護・介助が必要になった主な要因はなんですか。(複数回答)	1. 脳卒中(脳出血・脳梗塞等) 2. 心臓病 3. 糖尿病 4. 呼吸器の病気(肺気腫・肺炎等) 5. 腎疾患(透析) 6. 関節の病気(リウマチ等) 7. 骨折・転倒 8. 脊椎損傷 9. がん(悪性新生物) 10. 認知症 11. パーキンソン病 12. 視覚・聴覚障害 13. 高齢による衰弱 14. 不明 15. その他()	R4実態調査 R7実態調査
	問3	あなた(あて名のご本人)の現在のお住まいは次のどれですか。	1. 持ち家・一戸建て 2. 持ち家・集合住宅 3. 借家・一戸建て 4. 借家・集合住宅 5. その他	H13実態調査 H16実態調査 H19実態調査 H22実態調査 H25実態調査 H28実態調査 R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査

○要介護・要支援認定者調査

質問文			選択肢	備考
	問4	現在のお住まいで、使いにくいところがありますか。(複数回答)	1. 玄関 2. 浴そう・浴室 3. 洗面所 4. 台所 5. トイレ 6. 廊下 7. 階段 8. 居室 9. その他 10. 特にない	H13実態調査 H16実態調査 H19実態調査 H22実態調査 H25実態調査 H28実態調査 R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査
	問5ー①	あなた(あて名のご本人)の身体の状態について、ご回答ください。 現在、自分の歯は何本ありますか。	1. ある()本 2. 自分の歯はない	H16実態調査 H19実態調査 H22実態調査 H25実態調査 H28実態調査 R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査
	問5ー②	入れ歯を利用していますか。	1. 利用している 2. 利用していない	R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査
	問5ー③	入れ歯を利用している方におうかがいします。 毎日入れ歯の手入れをしていますか。	1. 毎日手入れしている 2. 毎日手入れしていない	R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査
【変更】 選択肢8の追加	問5ー④	お口の状態について教えてください。(複数回答)	1. 噛みづらいことがある 2. 食べ物や水でむせることがある 3. 乾いていると感じることがある 4. 食べ物を飲み込みにくいことがある 5. 半年前に比べて固いものが食べにくくなった 6. 歯周病(歯槽膿漏)がある 7. 歯磨き(人にやってもらう場合を含む)を毎日している 8. 以前に比べて、普段の会話で、言葉をはっきりと発音できないことがある 9. あてはまるものはない	H22実態調査 H25実態調査 H28実態調査 R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査
	問5ー⑤	歯科診療先について教えてください。	1. 市内の歯科医院 2. 市内の歯科保健センター 3. 市外の歯科医院 4. 往診診療 5. 治療していない	H28実態調査 R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査

○要介護・要支援認定者調査

質問文			選択肢	備考
	問5ー⑥	治療をしていない方におうかがいします。 治療をしていない理由について、もっとも近いものを教えてください。	1. 特に悪いところが無いと感じているから 2. 通院が負担に感じるから 3. 通院の移動手段がないから 4. 往診希望だが、連絡先が分からないから 5. 経済的負担が大きいから 6. その他()	R4実態調査 R7実態調査
	問5ー⑦	目はどの程度見えますか ※眼鏡を使用していてもかまいません。	1. 普通に見える 2. 少し見えにくい 3. かなり見えにくい 4. ほとんど見えない	H16実態調査 H19実態調査 H22実態調査 H25実態調査 H28実態調査 R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査
	問5ー⑧	耳はどの程度聞こえますか。	1. 補聴器なしでも普通に聞こえる、 2. 大声または補聴器をつけて普通に聞こえる 3. 補聴器をつけているが聞こえにくい、あまり聞こえない 4. ほとんど聞こえない	H16実態調査 H19実態調査 H22実態調査 H25実態調査 H28実態調査 R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査
	問6	あなた(あて名のご本人)はこの1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか。	1. はい 2. いいえ	R4実態調査 R7実態調査
	問7	あなた(あて名のご本人)はこの1か月間、どうしても物事に対して興味がわからない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか。	1. はい 2. いいえ	R4実態調査 R7実態調査

○要介護・要支援認定者調査

質問文			選択肢	備考
	問8	あなた(あて名のご本人)は現在、治療中の病気が次の中にありますか。	1. ない 2. 高血圧 3. 脳卒中(脳出血・脳梗塞等) 4. 心臓病 5. 糖尿病 6. 高脂血症(脂質異常) 7. 呼吸器の病気(肺炎や気管支炎等) 8. 胃腸・肝臓・胆のうの病気 9. 腎臓・前立腺の病気 10. 筋骨格の病気(骨粗しょう症、関節症等) 11. 外傷(転倒、骨折等) 12. がん(新生物) 13. 血液・免疫の病気 14. うつ病 15. 認知症 16. パーキンソン病 17. 目の病気 18. 耳の病気 19. その他()	R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査
	問9	あなた(あて名のご本人)は、ご近所にかかりつけ医がいますか。	1. いる 2. いない	H19実態調査 H22実態調査 H25実態調査 H28実態調査 R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査
	問10	あなた(あて名のご本人)は、現在の生活に「はり」や「楽しみ」を感じていますか。	1. とても感じる 2. まあ感じる 3. 普通 4. あまり感じない 5. まったく感じない	H16実態調査 H19実態調査 H22実態調査 H25実態調査 H28実態調査 R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査
	問11	あなた(あて名のご本人)は、近隣の方やボランティアなど、家族以外の方との交流がありますか。 (複数回答)	1. 日頃より近隣の方と接する機会がある 2. 日頃より友人と接する機会がある 3. ボランティアの訪問がある 4. ボランティアで訪問している 5. 地域の行事や活動を通じた交流がある 6. 老人クラブや趣味の団体に入っている 7. 趣味を通じた交流がある 8. 仕事を通じた交流がある 9. その他 10. 特に交流はない	H13実態調査 H19実態調査 H22実態調査 H25実態調査 H28実態調査 R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査

○要介護・要支援認定者調査

質問文			選択肢	備考
削除	問12	あなた(あて名のご本人)は新型コロナウイルス感染症の感染拡大の前と現在について、心身の変化や活動の変化で感じることはありますか。(複数回答)	1. 外出頻度が減った 2. 人との交流が減った 3. 身体活動の機会が減った 4. 体力の低下を感じる 5. 物忘れが増えたように感じる 6. やる気、意欲の低下を感じる 7. 変わらない	R4実態調査
	問12	日常生活において、金銭的な負担感の大きいものはどれですか。(3つまで)	1. 食費 2. 住居費(住宅ローン、家賃) 3. 光熱水費 4. 被服費 5. 社会保険料(健康保険、介護保険、後期高齢者医療保険など) 6. 介護サービス利用料 7. 医療費 8. 税金(住民税、所得税など) 9. その他	H22実態調査 H25実態調査 H28実態調査 R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査
	問13	介護保険制度や介護保険サービスに関して、あなた(あて名のご本人)が知りたい情報は何ですか。(複数回答)	1. 利用できるサービスの種類や内容について、 2. サービス事業者を選ぶのに参考となる情報について 3. 保険料や利用者負担について、 4. 介護保険の申請・手続きの際の相談先について、 5. サービスについての苦情や相談窓口の情報について 6. その他 7. 特に知りたい情報はない	H16実態調査 H19実態調査 H22実態調査 H25実態調査 H28実態調査 R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査
	問14	現在、あなた(あて名のご本人)が払っている川崎市の介護保険料をどう感じますか。(もっとも近いもの)	1. 高い 2. やや高い 3. 妥当 4. やや安い 5. 安い	H13実態調査 H16実態調査 H19実態調査 H22実態調査 H25実態調査 H28実態調査 R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査
	問15	「介護保険制度」では、介護サービスを受けたときに、1割、2割または3割の自己負担を必要としています。この自己負担をどのように考えますか。(もっとも近いもの)	1. 充実したサービスを受けるためには、負担は多くても構わない、 2. サービスを受けることができれば、負担は止むを得ない、 3. サービスを受けることができて、負担は最小限にしてほしい、 4. サービスは、すべて公的負担(税金)で提供してほしい 5. その他	H13実態調査 H16実態調査 H19実態調査 H22実態調査 H25実態調査 H28実態調査 R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査

○要介護・要支援認定者調査

質問文			選択肢	備考
	問16	あなた(あて名のご本人)は、要介護認定の結果について納得していますか。(もっとも近いもの)	1. 納得している 2. おおむね納得している 3. あまり納得していない 4. 納得していない 5. どちらとも言えない	H13実態調査 H16実態調査 H19実態調査 H22実態調査 H25実態調査 H28実態調査 R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査
	問17-①	現在利用している在宅サービスの満足度について、ご回答ください。 (①～⑯それぞれの在宅サービスごと1つの番号に○、利用していない場合は「6, 利用していない」に○) ケアプラン	1. とても満足 2. やや満足 3. 普通 4. やや不満 5. とても不満 6. 利用していない	H16実態調査 H28実態調査 R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査
	問17-②	ホームヘルプサービス(訪問介護)	1. とても満足 2. やや満足 3. 普通 4. やや不満 5. とても不満 6. 利用していない	H13実態調査 H16実態調査 H19実態調査 H22実態調査 H25実態調査 H28実態調査 R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査
	問17-③	夜間対応型訪問介護	1. とても満足 2. やや満足 3. 普通 4. やや不満 5. とても不満 6. 利用していない	H19実態調査 H22実態調査 H25実態調査 H28実態調査 R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査
	問17-④	定期巡回・随時対応型訪問介護看護	1. とても満足 2. やや満足 3. 普通 4. やや不満 5. とても不満 6. 利用していない	H25実態調査 H28実態調査 R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査

○要介護・要支援認定者調査

質問文			選択肢	備考
	問17-⑤	訪問入浴介護	1. とても満足 2. やや満足 3. 普通 4. やや不満 5. とても不満 6. 利用していない	H13実態調査 H16実態調査 H19実態調査 H22実態調査 H25実態調査 H28実態調査 R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査
	問17-⑥	訪問看護	1. とても満足 2. やや満足 3. 普通 4. やや不満 5. とても不満 6. 利用していない	H13実態調査 H16実態調査 H19実態調査 H22実態調査 H25実態調査 H28実態調査 R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査
	問17-⑦	訪問リハビリテーション	1. とても満足 2. やや満足 3. 普通 4. やや不満 5. とても不満 6. 利用していない	H13実態調査 H16実態調査 H19実態調査 H22実態調査 H25実態調査 H28実態調査 R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査
	問17-⑧	居宅療養管理指導（訪問診療、訪問歯科、訪問薬剤）	1. とても満足 2. やや満足 3. 普通 4. やや不満 5. とても不満 6. 利用していない	H13実態調査 H16実態調査 H19実態調査 H22実態調査 H25実態調査 H28実態調査 R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査
	問17-⑨	小規模多機能型居宅介護	1. とても満足 2. やや満足 3. 普通 4. やや不満 5. とても不満 6. 利用していない	H19実態調査 H22実態調査 H25実態調査 H28実態調査 R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査

○要介護・要支援認定者調査

質問文			選択肢	備考
	問17-⑩	看護小規模多機能型居宅介護	1. とても満足 2. やや満足 3. 普通 4. やや不満 5. とても不満 6. 利用していない	H25実態調査 H28実態調査 R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査
	問17-⑪	デイサービス(通所介護)(認知症対応型を含む)	1. とても満足 2. やや満足 3. 普通 4. やや不満 5. とても不満 6. 利用していない	H13実態調査 H16実態調査 H19実態調査 H22実態調査 H25実態調査 H28実態調査 R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査
	問17-⑫	デイサービス(療養通所介護)	1. とても満足 2. やや満足 3. 普通 4. やや不満 5. とても不満 6. 利用していない	H25実態調査 H28実態調査 R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査
	問17-⑬	デイケア(通所リハビリテーション)	1. とても満足 2. やや満足 3. 普通 4. やや不満 5. とても不満 6. 利用していない	H13実態調査 H16実態調査 H19実態調査 H22実態調査 H25実態調査 H28実態調査 R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査
	問17-⑭	ショートステイ(短期入所生活介護・短期入所療養介護)	1. とても満足 2. やや満足 3. 普通 4. やや不満 5. とても不満 6. 利用していない	H13実態調査 H16実態調査 H19実態調査 H22実態調査 H25実態調査 H28実態調査 R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査

○要介護・要支援認定者調査

質問文			選択肢	備考
	問17-⑮	福祉用具貸与・購入	1. とても満足 2. やや満足 3. 普通 4. やや不満 5. とても不満 6. 利用していない	H13実態調査 H16実態調査 H19実態調査 H22実態調査 H25実態調査 H28実態調査 R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査
	問17-⑯	住宅改修(手すりの設置など)	1. とても満足 2. やや満足 3. 普通 4. やや不満 5. とても不満 6. 利用していない	H13実態調査 H16実態調査 H19実態調査 H22実態調査 H25実態調査 H28実態調査 R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査
	問18	在宅サービスの利用全体についての満足度をご回答ください。	1. とても満足 2. やや満足 3. 普通 4. やや不満 5. とても不満 6. 在宅サービスは、現在まったく利用していない	総合計画 H25実態調査 H28実態調査 R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査
	問18-1	「6」と答えた方におうかがいします。その理由についてご回答ください。(複数回答)	1. 特別養護老人ホーム(介護老人福祉施設)に入居しているから 2. 老人保健施設(介護老人保健施設)に入所しているから 3. 介護療養型医療施設(介護保険適用の病院等)に入所しているから 4. 認知症高齢者グループホームに入居しているから 5. 有料老人ホームに入居しているから 6. 病院に入院しているから 7. 自分で生活できるから 8. 家族が介護してくれるから 9. 他人を家に入れたくないから 10. 利用料が高いから 11. 希望するサービスがないから 12. サービスの質に疑問があるから 13. 施設の空きが出るのを待っているから 14. サービス利用のための手続きがわからなかったから 15. 要介護認定を受けたばかりだから 16. 住宅改修、福祉用具貸与・購入のみを利用するため 17. その他()	H13実態調査 H16実態調査 H19実態調査 H22実態調査 H25実態調査 H28実態調査 R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査

○要介護・要支援認定者調査

質問文			選択肢	備考
	問19	【現在、在宅サービスを利用している方におうかがいします。】 あなた(あて名のご本人)、またはご家族の意向が、ケアプランに反映されていると思いますか。	1. 反映されている 2. おおむね反映されている 3. あまり反映されていない 4. 反映されていない 5. どちらとも言えない	H13実態調査 H16実態調査 H19実態調査 H22実態調査 H25実態調査 H28実態調査 R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査
	問20	あなた(あて名のご本人)やご家族の希望で、ケアマネジャーを替えたことがありますか。	1. 替えたことがある 2. 替えたいと思っている 3. 今のままでよい	H13実態調査 H16実態調査 H19実態調査 H22実態調査 H25実態調査 H28実態調査 R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査
	問21	以下のサービスの中で、あなた(あて名のご本人)やご家族の生活改善に最も役に立ったサービスはどれですか。(主なもの1つ)	1. ホームヘルプサービス(訪問介護) 2. 夜間対応型訪問介護 3. 定期巡回・随時対応型訪問介護看護 4. 訪問入浴介護 5. 訪問看護 6. 訪問リハビリテーション 7. 居宅療養管理指導 8. 小規模多機能型居宅介護 9. 看護小規模多機能型居宅介護 10. デイサービス(通所介護)(認知症対応型も含む) 11. デイサービス(療養通所介護) 12. デイケア(通所リハビリテーション) 13. ショートステイ(短期入所生活介護・短期入所療養介護) 14. 福祉用具貸与・購入(車いすやポータブルトイレなどの貸与、購入) 15. 住宅改修(手すりの設置など) 16. わからない 17. 特にない	H13実態調査 H16実態調査 H19実態調査 H22実態調査 H25実態調査 H28実態調査 R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査
	問22	今後の在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービス(現在利用しているが、さらなる充実が必要と感じる支援・サービス含む)について、ご回答ください。(複数回答)	1. 配食 2. 調理 3. 掃除・洗濯 4. 買い物(宅配は含まない) 5. ゴミ出し 6. 外出同行(通院、買い物など) 7. 移送サービス(介護・福祉タクシー等) 8. 見守り、声かけ 9. サロンなどの定期的な通いの場 10. その他 11. 特にない	H28実態調査 R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査

○要介護・要支援認定者調査

質問文			選択肢	備考
	問23	現時点での、施設への入所・入居の検討状況について、ご回答ください。 施設とは、特別養護老人ホーム、老人保健施設、介護療養型医療施設、特定施設(有料老人ホーム等)、グループホーム、地域密着型特定施設、地域密着型特別養護老人ホームを指します。	1. 入所・入居は検討していない 2. 入所・入居を検討している 3. すでに入所・入居申し込みをしている	H28実態調査 R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査
	問24	制度の内容や受けているサービスについて、あなた(あて名のご本人)がもっとも相談しやすいところはどこですか。	1. 区や市の窓口 2. ケアマネジャー 3. 地域包括支援センター 4. 民生委員やまちかど介護相談窓口など 5. かかりつけ医 6. サービス事業者(ホームヘルプ、デイサービス、訪問看護など) 7. 介護サービス担当者(ホームヘルパーや訪問看護師など) 8. 介護相談員 9. その他 10. 特にない	H13実態調査 H16実態調査 H19実態調査 H22実態調査 H25実態調査 H28実態調査 R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査
	問25	今後、介護保険制度をより良いものにしていくために、どのようなことについて、改善してほしいと思いますか。(3つまで)	1. 要介護認定の方法 2. サービスを使える金額 3. ケアマネジャーの質 4. サービス事業者の質 5. サービス事業者の増加 6. 制度や事業者についての情報提供 7. 申請や契約等の事務手続 8. 利用者負担や保険料負担 9. 苦情や相談を気軽にできる窓口 10. その他 11. 特にない	H13実態調査 H16実態調査 H19実態調査 H22実態調査 H25実態調査 H28実態調査 R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査

○要介護・要支援認定者調査

質問文			選択肢	備考
	問26	あなた(あて名のご本人)は、以下の事業やサービスについて知って(利用して)いますか。	1. 地域包括支援センター 2. 緊急通報システム 3. 日常生活用具給付(自動消火器、電磁調理器) 4. 高齢者外出支援サービス事業(おでかけGo!) 5. 訪問理美容サービス、6. 紙おむつの給付 7. 寝具乾燥 8. 高齢者住宅改造費助成 9. 成年後見制度 10. 金銭管理などの日常生活自立支援事業 11. 小規模多機能型居宅介護(看護小規模多機能型居宅介護を含む) 12. 夜間対応型訪問介護 13. 定期巡回・随時対応型訪問介護看護 14. 療養通所介護、 15. 認知症コールセンター～サポートほっと～(認知症発症初期相談窓口)、 16. 認知症等行方不明SOSネットワーク事業、 17. いこいの家(老人いこいの家)、 18. いきいきセンター(老人福祉センター・地域交流センター)、 19. 傾聴講座(NPO法人与市が協働実施)、 20. パソコン教室、 21. シニアライフ講演会、 22. すこやか福寿手帳、 23. 認知症サポーター等養成講座、 24. 介護予防いきいき大作戦、 25. いこい元気広場、 26. 介護予防・日常生活支援総合事業、 27. 健幸福寿プロジェクト 28. 認知症疾患医療センター	

○要介護・要支援認定者調査

	質問文	選択肢	備考
削除	問28-① 70歳以上の方におうかがいします。 ※市では社会参加の促進を目的として、70歳以上の方を対象に、「高齢者外出支援乗車事業」(高齢者特別乗車証明書、高齢者フリーパス)を実施しています。 ①高齢者特別乗車証明書:70歳以上の方に交付する証明書で、市内でバスを利用する際に提示すると大人料金の半額で乗車できます。 ②高齢者フリーパス:高齢者特別乗車証明書を示して購入し、市内でバスを利用する際に提示すると、期間中は何度でも乗車できます。(1か月1,000円、3か月3,000円、6か月6,000円、12か月12,000円) ○あなた(あて名のご本人)は9月中に、高齢者特別乗車証明書(大人料金の半額に割引)を使って、何回くらい市営・民営バスに乗りましたか。 なお、下の例のとおり、1度の乗降につき1回とカウントしてください。	1. 9月は()回程度利用した(数字を記入)	H25実態調査 H28実態調査 R1実態調査 R4実態調査
削除	問28-② あなたは9月中に、高齢者フリーパス(1か月あたり、1,000円を負担し、期間中は何度でも乗車できる)を使って、何回くらい市営・民営バスに乗りましたか。 なお、上の例のとおり、1度の乗降につき1回とカウントしてください。	1. 9月は()回程度利用した	H25実態調査 H28実態調査 R1実態調査 R4実態調査
【変更】 選択肢10～12の追加	問27 自宅での生活であなた(あて名のご本人)がもっともお困りのことについて、ご回答ください。(1つの番号に○)	1. トイレ(排せつ) 2. 入浴 3. 食事 4. 移動(移乗) 5. 金銭管理 6. 薬の内服 7. 買い物 8. 掃除 9. 洗濯 <u>10. ゴミ出し</u> <u>11. 電球の交換等</u> <u>12. ペットの世話</u> 13. その他 14. 困っていることはない	H28実態調査 R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査

○要介護・要支援認定者調査

質問文			選択肢	備考
	問28	あなた(あて名のご本人)は今後、どのようにしたいですか。(もっとも近いもの)	1. 主に家族の介護を受けながら、自宅で暮らしたい 2. 主に介護サービスを利用して、自宅で暮らしたい 3. 少人数で生活できる介護付きホーム(住宅)で暮らしたい 4. 特別養護老人ホームなどの介護施設に入りたい 5. 民間の介護付き有料老人ホームに入りたい 6. 病院に入院したい 7. その他 8. わからない	H16実態調査 H19実態調査 H22実態調査 H25実態調査 H28実態調査 R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査
	問29	あなた(あて名のご本人)は、人生の最終段階における医療・介護について、ご家族の方と話し合っていますか。	1. 詳しく話し合っている 2. 一応話し合っている 3. 話し合ったことはない	R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査
	問30	川崎市では、超高齢社会の到来を見据えて、「地域包括ケアシステム」の構築を進めています。 あなた(あて名のご本人)の「地域包括ケアシステム」の理解度や行動について、あてはまるものについて、ご回答ください。 ※「地域包括ケアシステム」とは…誰もが住み慣れた地域や自らが望む場で安心して暮らし続けるため、医療や介護、福祉などの必要なサービスが切れ目なく提供される仕組みと地域づくりの取組のことであり、市民や事業者、地域・ボランティア団体、行政など、地域全体で取り組むことが大切です。 市民一人ひとりの行動としては、健康づくりやいきがづくり、地域活動などに取り組むことなどが挙げられます。	1. 地域包括ケアシステムのことや、そのために自分が何をすればよいかわかっている、具体的に行動している 2. 地域包括ケアシステムのことや、そのために自分が何をすればよいかわかっているが、具体的に行動していない 3. 地域包括ケアシステムの内容はおおむね知っているが、そのために自分が何をすればよいかわからない 4. 地域包括ケアシステムは、名称を聞いたことがあるが内容は知らない 5. 地域包括ケアシステムを聞いたことがない	総合計画 H28実態調査 R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査
	問31	ここからは、主な介護者の方におうかがいします。 介護を必要とする人(あて名のご本人)から見ると、あなた(主な介護者)は次のどれにあたりますか。	1. 配偶者 2. 娘 3. 息子 4. 娘の配偶者 5. 息子の配偶者 6. 兄弟・姉妹 7. その他の親族 8. ホームヘルパー 9. 特に介護者はいない	H16実態調査 H19実態調査 H22実態調査 H25実態調査 H28実態調査 R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査
	問32	「1」から「7」と答えた方にうかがいます。あなた(主な介護者)の年齢はおいくつですか。	1. 20歳未満 2. 20代 3. 30代 4. 40代 5. 50代 6. 60代 7. 70代 8. 80歳以上 9. わからない	H16実態調査 H19実態調査 H22実態調査 H25実態調査 H28実態調査 R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査

○要介護・要支援認定者調査

質問文			選択肢	備考
	問33	現在、あなた(主な介護者)が行っている介護について、ご回答ください。(複数回答)	【身体介護】 1. 日中の排せつ 2. 夜間の排せつ 3. 食事の介助 4. 入浴・洗身 5. 身だしなみ(洗顔・歯磨き等) 6. 衣服の着脱 7. 屋内の移乗・移動 8. 外出の付き添い(通院含む)、送迎等 9. 服薬 10. 認知症状への対応 11. 医療面での対応(経管栄養・ストーマ・痰の吸引等) 【生活援助】 12. 食事の準備 13. その他の家事(掃除・洗濯・買い物) 14. 金銭管理や生活面に必要な諸手続き 【その他】 15. その他 16. わからない	H28実態調査 R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査
	問34	あなた(主な介護者)は、介護をする上で困難や負担を感じることがありますか。	1. いつも感じている 2. 時々感じることがある 3. 感じることはない 4. わからない	H16実態調査 H19実態調査 H22実態調査 H25実態調査 H28実態調査 R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査
	問34-1	「1」または「2」と答えた方にうかがいます。困難や負担を感じる理由は何ですか。(3つまで)	1. 就労しているから 2. 体力的にもたないから 3. 精神的にもたないから 4. 経済的にもたないから 5. 他の高齢者の介護もしているから 6. 育児・子育て中だから 7. 家や部屋が狭いから 8. 身近に援助してくれる人がいないから 9. 医療的な処置が難しいから 10. 認知症の対応が難しいから 11. 家族状況から介護するゆとりがつかれないから 12. 介護する上での専門知識や技術が足りないから 13. その他	H16実態調査 H19実態調査 H22実態調査 H25実態調査 H28実態調査 R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査

○要介護・要支援認定者調査

質問文			選択肢	備考
	問35	あなた(主な介護者)の現在の勤務形態について、ご回答ください	1. フルタイムで働いている 2. パートタイムで働いている 3. 介護のために仕事を辞めた 4. 働いていない 5. わからない	R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査
	問35-1	「1」または「2」と答えた方にうかがいます。あなた(主な介護者)は、介護するにあたって、何か働き方についての調整をしていますか。(複数回答)	1. 特に行っていない 2. 介護のために、「労働時間を調整(残業免除、短時間勤務、遅出・早帰・中抜け等)」しながら働いている 3. 介護のために、「休暇(年休や介護休暇)」を取りながら、働いている 4. 介護のために、「在宅勤務」を利用しながら、働いている 5. 介護のために、2～4以外の調整をしながら、働いている 6. わからない	R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査
	問35-2	「1」または「2」と答えた方にうかがいます。あなた(主な介護者)は、勤め先からどのような支援があれば、仕事と介護の両立に効果があると思いますか。(3つまで)	1. 自営業・フリーランス等のため、勤め先はない 2. 介護休業・介護休暇等の制度の充実 3. 制度を利用しやすい職場づくり 4. 労働時間の柔軟な選択 5. 働く場所の多様化(在宅勤務・テレワークなど) 6. 仕事と介護の両立に関する情報の提供 7. 介護に関する相談窓口・相談担当者の設置 8. 介護をしている従業員への経済的な支援 9. その他 10. 特にない 11. わからない	R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査
	問35-3	「1」または「2」と答えた方にうかがいます。あなた(主な介護者)は、今後も働きながら介護を続けていけそうですか	1. 問題なく、続けていける 2. 問題はあるが、何とか続けていける 3. 続けていくのは、やや難しい 4. 続けていくのは、かなり難しい 5. わからない	R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査
	○	最後に、介護保険制度や市の高齢者保健福祉サービスについて、ご意見があればお聞かせください。	1. 介護保険制度全般について 2. 介護保険料について 3. 介護認定について 4. 在宅サービスについて 5. 施設サービスについて 6. 介護人材について 7. 情報提供について 8. 市への要望・意見等について 9. 経済的負担について 10. 将来への不安・悩みについて 11. アンケート調査について 12. ケアマネジャーについて 13. 家族介護について 14. その他	H28実態調査 R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査

特別養護老人ホーム入居希望者調査

資料4

質問文		選択肢	備考
R7調査	R4調査		
	○	この調査に回答していただく方は、どなたですか。	1. 本人(代筆可) 2. 家族 3. その他 H13実態調査 H16実態調査 H19実態調査 H22実態調査 H25実態調査 H28実態調査 R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査
	問1	あなた(あて名のご本人)のご家族の状況についておうかがいします。	1. 一人暮らし高齢者 2. 夫婦世帯(本人とその配偶者のみ) 3. 子や孫など同居 4. その他の世帯 H13実態調査 H16実態調査 H19実態調査 H22実態調査 H25実態調査 H28実態調査 R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査
選択肢4修正	問2	あなた(あて名のご本人)は、現在どちらで生活されていますか。	1. 自宅(ショートステイを利用中の場合を含む) 2. すでに特別養護老人ホーム(介護老人福祉施設)に入居している 3. 老人保健施設(介護老人保健施設) 4. 介護療養型医療施設(介護保険適用の病院、診療所) 介護医療院 5. 認知症高齢者グループホーム 6. 軽費老人ホーム(ケアハウスを含む) 7. 有料老人ホーム 8. サービス付き高齢者向け住宅(サ高住) 9. 病院、診療所(医療保険適用の病院、診療所) 10. 養護老人ホーム 11. その他 H13実態調査 H16実態調査 H19実態調査 H22実態調査 H25実態調査 H28実態調査 R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査
	問3	特別養護老人ホームへの入居を引き続き希望しますか。	1. 希望する 2. 希望しない H13実態調査 H16実態調査 H19実態調査 H22実態調査 H25実態調査 H28実態調査 R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査

○特別養護老人ホーム入居希望者調査

質問文			選択肢	備考
選択肢3修正	問3-1	「2」と答えた方におうかがいします。その理由について、ご回答ください。	1. 特別養護老人ホーム(介護老人福祉施設)に入居した 2. 老人保健施設(介護老人保健施設)に入所した 3. 介護療養型医療施設(介護保険適用の病院、診療所) 介護医療院に入所した 4. 認知症高齢者グループホームに入居した 5. 軽費老人ホーム(ケアハウスを含む)に入居した 6. 有料老人ホームに入居した 7. サービス付き高齢者向け住宅(サ高住)に入居した 8. 他の市町村へ引っ越した、9. このまま在宅で過ごすことにした 10. 病院に入院した 11. 亡くなった 12. その他	H13実態調査 H16実態調査 H19実態調査 H22実態調査 H25実態調査 H28実態調査 R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査
	問4	【「希望する」と答えた方におうかがいします】 特別養護老人ホームに入居したい時期はいつ頃ですか。	令和7年10月1日現在、貴事業所に所属するケアマネジャー数をお答えください。C8:C9	H13実態調査 H16実態調査 H19実態調査 H22実態調査 H25実態調査 H28実態調査 R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査
	問5	特別養護老人ホームへの入居の申込みをしようと考えたのは(そのきっかけは)、主にどなたですか。	1. あなた(あて名のご本人)自身 2. 家族(同居・別居問わない) 3. 医師にすすめられた 4. ケアマネジャーにすすめられた 5. ホームヘルパーや訪問看護師にすすめられた 6. その他	H16実態調査 H19実態調査 H22実態調査 H25実態調査 H28実態調査 R1実態調査 R4実態調査
	問6	あなた(あて名のご本人)が特別養護老人ホームに、入居の申込みをした理由について、ご回答ください。(3つまで)	1. 専門的な介護が受けられて、安心して生活ができるため 2. 今の生活を続けたいが、先々の心配があるため 3. すぐには入居できないので、早めに申込みをしておく必要があるため 4. 介護者がいないため 5. 介護をしている家族の負担が大きい 6. 在宅では施設より金銭的な負担が大きい 7. 病院や老人保健施設(介護老人保健施設)を退所する時期が迫っているから 8. その他	H13実態調査 H16実態調査 H19実態調査 H22実態調査 H25実態調査 H28実態調査 R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査
	問7	最初に特別養護老人ホームに入居の申込みをしてからどのくらいの期間がたちますか。	()年()か月間くらい	H13実態調査 H16実態調査 H19実態調査 H22実態調査 H25実態調査 H28実態調査 R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査

○特別養護老人ホーム入居希望者調査

質問文			選択肢	備考
	問8	現在、いくつかの特別養護老人ホームに入居申込みをされていますか。	①全部で()か所 ②そのうち、川崎市内の特別養護老人ホームは()か所	H13実態調査 H16実態調査 H19実態調査 H22実態調査 H25実態調査 H28実態調査 R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査
	問9	あなた(あて名のご本人)が必要としている医療的ケアについて、ご回答ください。(複数回答)	1. ストーマ 2. 酸素吸入 3. 気管切開 4. カテーテル 5. 点滴 6. 胃ろう等による経管栄養 7. インスリン注射 8. 喀痰吸引 9. 尿道カテーテル 10. 人工透析 11. その他 12. 医療的ケアは必要ない	R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査
	問10	あなた(あて名のご本人)は、将来特別養護老人ホームに入居した場合、どのような部屋を希望しますか。	1. 個室を利用したい 2. 複数の人と一緒にの部屋(多床室)を利用したい 3. どちらでもよい 4. わからない	H13実態調査 H16実態調査 H19実態調査 H22実態調査 H25実態調査 H28実態調査 R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査
	問10-1	「2」と答えた方におうかがいします。なぜ複数の人と一緒にの部屋(多床室)が良いですか。(複数回答)	1. 金額が安いから 2. 多床室のほうが他の人と一緒に安心だから 3. 寂しくないから 4. 多床室でもプライバシーが配慮されていると思うから 5. その他	H22実態調査 H25実態調査 H28実態調査 R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査
	問11	特別養護老人ホームの個室を利用する場合には、通常の利用料(月額約8～9万円)に加え、個室の利用料として月額約7～9万円程度が必要になります。これらの自己負担額をどのように考えますか。(もっとも近いもの)	1. 高い 2. やや高い 3. 妥当 4. やや安い 5. 安い	H13実態調査 H16実態調査 H19実態調査 H22実態調査 H25実態調査 H28実態調査 R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査

○特別養護老人ホーム入居希望者調査

質問文			選択肢	備考
	問12	あなた(あて名のご本人)は集団生活をするにあたって、まわりの人とのかかわりあいについてどう思いますか。(もっとも近いもの)	1. いつも一緒にいたい 2. できるだけかかわりを持ちたい 3. あまりかかわりを持ちたくない 4. 一切かかわりを持ちたくない 5. わからない	H13実態調査 H16実態調査 H19実態調査 H22実態調査 H25実態調査 H28実態調査 R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査
	問13	あなた(あて名のご本人)が、9月中に利用した在宅サービスはありますか。(複数回答)	1. ホームヘルプサービス(訪問介護) 2. 夜間対応型訪問介護 3. 定期巡回・随時対応型訪問介護看護 4. 訪問入浴介護 5. 訪問看護 6. 訪問リハビリテーション 7. 居宅療養管理指導 8. 小規模多機能型居宅介護 9. 看護小規模多機能型居宅介護 10. デイサービス(通所介護)(認知症対応型も含む)、 11. デイサービス(療養通所介護) 12. デイケア(通所リハビリテーション) 13. ショートステイ(短期入所生活介護・短期入所療養介護) 14. 福祉用具貸与・購入(車いすやポータブルトイレなどの貸与、購入)、 15. 住宅改修(手すりの設置など) 16. その他 17. 在宅サービスは利用していない	H13実態調査 H16実態調査 H19実態調査 H22実態調査 H25実態調査 H28実態調査 R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査
	問14	あなた(あて名のご本人)が在宅生活をするために必要なサービスについて、ご回答ください。(複数回答)	1. ホームヘルプサービス(訪問介護) 2. 夜間対応型訪問介護 3. 定期巡回・随時対応型訪問介護看護 4. 訪問入浴介護 5. 訪問看護 6. 訪問リハビリテーション 7. 居宅療養管理指導 8. 小規模多機能型居宅介護 9. 看護小規模多機能型居宅介護 10. デイサービス(通所介護)(認知症対応型も含む) 11. デイサービス(療養通所介護) 12. デイケア(通所リハビリテーション) 13. ショートステイ(短期入所生活介護・短期入所療養介護) 14. 福祉用具貸与・購入(車いすやポータブルトイレなどの貸与、購入) 15. 住宅改修(手すりの設置など) 16. その他 17. わからない	H28実態調査 R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査

○特別養護老人ホーム入居希望者調査

質問文		選択肢	備考
【変更】 選択肢10～13追加	問15	自宅での生活であなた(あて名のご本人)がもっともお困りのことについて、ご回答ください。 1. トイレ(排せつ) 2. 入浴 3. 食事 4. 移動(移乗) 5. 金銭管理 6. 薬の内服 7. 買い物 8. 掃除 9. 洗濯 10. ゴミ出し 11. 電球の交換等 12. ペットの世話 13. 困っていることはない 14. その他	H28実態調査 R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査
	問16	あなた(あて名のご本人)もしくは家族の方は、特別養護老人ホーム以外の施設や住宅に入居するお考えはありますか。(複数回答) 1. 介護付き有料老人ホームへの入居を検討している 2. サービス付き高齢者向け住宅(サ高住)への入居を検討している 3. 認知症高齢者グループホームへの入居を検討している 4. 1～4以外の施設(住宅)への入居を検討している 5. 特別養護老人ホーム以外は、考えていない	H28実態調査 R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査
	問17	※介護者が回答されている場合は、問17から問20にご回答ください。 介護者以外の方が回答されている場合は、最後の自由記述にお進みください。 介護を必要とする人(あて名のご本人)から見ると、あなた(主な介護者)は、次のどれにあたりますか。 1. 配偶者 2. 娘 3. 息子 4. 娘の配偶者 5. 息子の配偶者 6. 兄弟・姉妹 7. その他の親族 8. ホームヘルパー 9. 特に介護者はいない	H13実態調査 H16実態調査 H19実態調査 H22実態調査 H25実態調査 H28実態調査 R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査
	問18	「1」から「7」と答えた方におうかがいします。あなた(主な介護者)の年齢はおいくつですか。 1. 20歳未満 2. 20代 3. 30代 4. 40代 5. 50代 6. 60代 7. 70代 8. 80歳以上 9. わからない	H13実態調査 H16実態調査 H19実態調査 H22実態調査 H25実態調査 H28実態調査 R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査

○特別養護老人ホーム入居希望者調査

質問文		選択肢	備考
	問19	現在、主な介護者が行っている介護について、ご回答ください。(複数回答) 【身体介護】 1. 日中の排せつ 2. 夜間の排せつ 3. 食事の介助 4. 入浴・洗身 5. 身だしなみ(洗顔・歯磨き等) 6. 衣服の着脱 7. 園内の移乗・移動 8. 外出の付き添い(通院含む)、送迎等 9. 服薬 10. 認知症状への対応 11. 医療面での対応(経管栄養、ストーマ、痰の吸引等) 【生活援助】 12. 食事の準備 13. その他の家事(掃除、洗濯、買い物) 14. 金銭管理や生活面に必要な手続き 【その他】 15. その他 16. わからない	H28実態調査 R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査
	問20	あなた(主な介護者)は、介護をする上で困難や負担を感じることがありますか。 1. いつも感じている 2. 時々感じることがある 3. 感じることはない 4. わからない	H13実態調査 H16実態調査 H19実態調査 H22実態調査 H25実態調査 H28実態調査 R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査
	問20-1	「1」または「2」と答えた方にお伺いします。 困難や負担を感じる理由は何ですか。(3つまで) 1. 就労しているから 2. 体力的にもたないから 3. 精神的にもたないから 4. 経済的にもたないから 5. 他の高齢者の介護もしているから 6. 育児・子育て中だから 7. 家や部屋が狭いから 8. 身近に援助してくれる人がいないから 9. 医療的な処置が難しいから 10. 認知症の対応が難しいから 11. 家族状況から介護するゆとりがつかれないから 12. 介護する上での専門知識や技術が足りないから 13. その他	H13実態調査 H16実態調査 H19実態調査 H22実態調査 H25実態調査 H28実態調査 R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査

○特別養護老人ホーム入居希望者調査

質問文			選択肢	備考
	問20-2	在宅生活に役立つと思うサービスについて、ご回答ください。(複数回答)	1. ホームヘルプサービス(訪問介護) 2. 夜間対応型訪問介護 3. 定期巡回・随時対応型訪問介護看護 4. 訪問入浴介護 5. 訪問看護 6. 訪問リハビリテーション 7. 居宅療養管理指導 8. 小規模多機能型居宅介護 9. 看護小規模多機能型居宅介護 10. デイサービス(通所介護)(認知症対応型も含む) 11. デイサービス(療養通所介護) 12. デイケア(通所リハビリテーション) 13. ショートステイ(短期入所生活介護・短期入所療養介護) 14. 福祉用具貸与・購入(車いすやポータブルトイレなどの貸与、購入) 15. 住宅改修(手すりの設置など) 16. その他	H25実態調査 H28実態調査 R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査
	○	最後に、介護保険制度や市の高齢者保健福祉サービスについて、ご意見があればお聞かせください。	1. 介護保険制度全般について 2. 介護保険料について 3. 介護認定について 4. 在宅サービスについて 5. 施設サービスについて 6. 介護人材について 7. 情報提供について 8. 市への要望・意見等について 9. 経済的負担について 10. 将来への不安・悩みについて 11. アンケート調査について 12. ケアマネジャーについて 13. 家族介護について 14. その他	H28実態調査 R4実態調査 R7実態調査

質問文		選択肢		備考
R7調査	R4調査			
	○	事業所名 法人の種類	事業所名「 」 1. 株式会社 2. 有限会社 3. 医療法人 4. 社会福祉法人 5. 社団法人・財団法人 6. NPO法人 7. 協同組合 8. 非法人 9. その他	H16実態調査 H19実態調査 H22実態調査 H25実態調査 H28実態調査 R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査
時点修正	○	令和7年10月1日現在、貴事業所が指定を受けているサービスすべてに○をつけてください。 ※この質問のみ、併設サービスも○の対象としてください。（サービス種別には、予防サービスも含む）	1. 居宅介護支援 2. 介護予防支援(地域包括支援センター) 3. 訪問介護 4. 夜間対応型訪問介護 5. 定期巡回・随時対応型訪問介護看護、 6. 訪問入浴介護 7. 訪問看護 8. 訪問リハビリテーション 9. 居宅療養管理指導 10. 小規模多機能型居宅介護 11. 看護小規模多機能型居宅介護 12. 通所介護 13. 認知症対応型通所介護 14. 通所リハビリテーション 15. 短期入所生活介護 16. 短期入所療養介護 17. 福祉用具貸与 18. 認知症対応型共同生活介護 19. 特定施設入居者生活介護 20. 介護老人福祉施設(地域密着型を含む) 21. 介護老人保健施設 22. 介護療養型医療施設 23. 指定計画相談支援(障害者総合支援法)	H16実態調査 H19実態調査 H22実態調査 H25実態調査 H28実態調査 R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査

○居宅介護支援事業者調査

質問文			選択肢	備考
時点修正	問1	令和7年10月1日現在、貴事業所に所属するケアマネジャー数をお答えください。	常勤 ()人 非常勤(常勤以外)()人 合計 ()人	H16実態調査 H19実態調査 H22実態調査 H25実態調査 H28実態調査 R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査
【新規】	問2	貴事業所の介護保険の指定介護サービス事業に従事する従業員(ケアマネジャー)について、令和7年10月1日現在の在籍者数、1年間(令和6年10月1日から令和7年9月30日まで)の採用者数及び離職者数をお答えください。	【在籍者数】 1. 正規職員 ()人 2. 非正規職員 ()人 ▪常勤労働者 ()人 ▪短時間労働者 ()人 3. 派遣職員 ()人 【採用者数】 1. 正規職員 ()人 2. 非正規職員 ()人 ▪常勤労働者 ()人 ▪短時間労働者 ()人 【離職者数】 1. 正規職員 ()人 2. 非正規職員 ()人 ▪常勤労働者 ()人 ▪短時間労働者 ()人	R7実態調査
時点修正	問3	貴事業所における、令和7年9月のケアプラン作成実人数をご記入ください。 ※介護報酬を請求できなかったケースも含めてください。	①ケアプラン作成件数(要介護1以上) 9月合計()人、要介護1()人、要介護2()人、要介護3()人、要介護4()人、要介護5()人 ②地域包括支援センターから委託を受けた要支援1、2の予防プランの作成実人数9月合計()人	H16実態調査 H19実態調査 H22実態調査 H25実態調査 H28実態調査 R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査
	問3-1	①の9月合計のうち、川崎市の被保険者を対象としたケアプラン作成実人数をご記入ください。	9月合計()人、要介護1()人、要介護2()人、要介護3()人、要介護4()人、要介護5()人	H16実態調査 H19実態調査 H22実態調査 H25実態調査 H28実態調査 R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査

○居宅介護支援事業者調査

質問文			選択肢	備考
	問3-2	①の9月合計のうち、転居等の理由で介護報酬を請求できなかったケースはありますか。実人数をご記入ください。	()人	H16実態調査 H19実態調査 H22実態調査 H25実態調査 H28実態調査 R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査
	問3-3	①の9月合計のうち、虐待あるいは虐待が疑われるケースはありますか。実人数をご記入ください。	()人	H16実態調査 H19実態調査 H22実態調査 H25実態調査 H28実態調査 R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査
	問4	貴事業所における居宅介護支援事業について、昨年度の収支の状況はいかがですか。	1. 黒字 2. おおむね収支均衡 3. 赤字 4. わからない	H16実態調査 H19実態調査 H22実態調査 H25実態調査 H28実態調査 R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査
	問5	貴事業所において、介護報酬請求事務にかかる時間は、1か月あたりおおよそ何時間程度ですか。 ※複数の方がかかわっている場合、それらの時間は合算してください。	()時間程度	H16実態調査 H19実態調査 H22実態調査 H25実態調査 H28実態調査 R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査
	問6	貴事業所では、ケアプラン作成の新規依頼があった場合に、どの程度対応(提供)できる体制にありますか。	1. 対応できる体制にない 2. 5件未満なら対応できる 3. 5～10件程度なら対応できる 4. 11～20件程度なら対応できる 5. 21件以上でも対応できる 6. わからない	H16実態調査 H19実態調査 H22実態調査 H25実態調査 H28実態調査 R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査
	問7	貴事業所では、地域包括支援センターから、予防ケアプラン作成の新規依頼があった場合に、どの程度対応(提供)できる体制にありますか。	1. 対応できない 2. 1～2件程度なら対応できる 3. 3件～5件程度なら対応できる 4. 6件～10件程度なら対応できる 5. 11件以上でも対応できる 6. わからない	H19実態調査 H22実態調査 H25実態調査 H28実態調査 R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査

○居宅介護支援事業者調査

質問文			選択肢	備考
	問7-1	「1. 対応できない」と答えた事業所におうかがいします。対応できない理由について、あてはまるものに○をしてください。	1. 採算が合わない 2. 必要な人材が揃っていない 3. その他	H19実態調査 H22実態調査 H25実態調査 H28実態調査 R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査
	問8	貴事業所では、ケアプランに、利用者や家族の要望・意向をどの程度反映できていますか。	1. すべてのケースで反映できている、 2. 7～9割程度のケースで反映できている 3. 4～6割程度のケースで反映できている 4. 2～3割程度のケースで反映できている 5. ほとんど反映できていない	H16実態調査 H19実態調査 H22実態調査 H25実態調査 H28実態調査 R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査
	問9	貴事業所では、ケアプランを作成するにあたり、利用者の課題の分析(アセスメント)をどの程度実施できていますか。	1. すべてのケースで実施できている、 2. 7～9割程度のケースで実施できている 3. 4～6割程度のケースで実施できている 4. 2～3割程度のケースで実施できている 5. ほとんど実施できていない	H16実態調査 H19実態調査 H22実態調査 H25実態調査 H28実態調査 R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査
	問10	貴事業所では、介護保険サービス以外のインフォーマルサービスも含めた、総合的な視点をもったケアプランの作成をしていますか。	1. すべてのケースで実施できている、 2. 7～9割程度のケースで実施できている 3. 4～6割程度のケースで実施できている 4. 2～3割程度のケースで実施できている 5. ほとんど実施できていない	H16実態調査 H19実態調査 H22実態調査 H25実態調査 H28実態調査 R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査
	問11	利用者によるサービス事業所の選択について、どのように行っていますか。	1. 日頃から情報収集を行い、新規の事業所を含めて複数個所を提示し、必要に応じて利用者による見学等を行い、利用者の希望を聞いている 2. 日頃から情報収集を行い、新規の事業所を含めて複数個所を提示し、利用者の希望を聞いている 3. これまでやり取りのある事業所を複数提示し、必要に応じて利用者による見学等を行い、利用者の希望を聞いている 4. これまでやり取りのある事業所を複数提示し、利用者の希望を聞いている	R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査

○居宅介護支援事業者調査

質問文		選択肢	備考
選択肢24を修正	問12	貴事業所において、川崎市で不足していると感じるサービスがありますか。特に不足していると感じるサービス3つ以内に○をしてください。 1. 居宅介護支援 2. 訪問介護 3. 夜間対応型訪問介護 4. 定期巡回・随時対応型訪問介護看護 5. 訪問入浴介護 6. 訪問看護 7. 訪問リハビリテーション 8. 居宅療養管理指導 9. 小規模多機能型居宅介護 10. 看護小規模多機能型居宅介護 11. 通所介護 12. 療養通所介護 13. 認知症対応型通所介護 14. 通所リハビリテーション 15. 短期入所生活介護 16. 短期入所療養介護 17. 福祉用具貸与 18. 福祉用具購入 19. 住宅改修 20. 認知症対応型共同生活介護 21. 特定施設入居者生活介護 22. 介護老人福祉施設(地域密着型を含む) 23. 介護老人保健施設 24. 介護療養型医療施設介護医療院 25. 指定計画相談支援(障害者総合支援法) 26. 不足していると感じるサービスはない	H16実態調査 H19実態調査 H22実態調査 H25実態調査 H28実態調査 R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査

○居宅介護支援事業者調査

質問文			選択肢	備考
	問13	ケアマネジャーとしての立場からみて、介護保険サービス以外の川崎市の保健福祉サービスについて、もっと充実すべき、あるいは新たに行うべきだと感じられるサービスはありますか。(複数回答)	1. 緊急通報システム 2. 日常生活用具給付(自動消火器、電磁調理器) 3. 高齢者外出支援サービス事業(お出かけGo!) 4. 訪問理美容サービス 5. 認知症等行方不明SOSネットワーク事業 6. 紙おむつの給付 7. 寝具乾燥 8. 権利擁護事業(財産保全サービス等) 9. 高齢者在宅改造費助成 10. 高齢者短期入所ベッド確保事業 11. 健幸福寿プロジェクト 12. 介護予防・日常生活支援総合事業 13. その他の介護予防サービス 14. 特にない	H16実態調査 H19実態調査 H22実態調査 H25実態調査 H28実態調査 R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査
	問14	貴事業所では、サービス提供開始前の居宅サービス事業者とのサービス担当者会議(ケアカンファレンス)を、どの程度実施していますか。(電話のみによるものは除く)	1. すべてのケースで実施できている、 2. 7～9割程度のケースで実施できている 3. 4～6割程度のケースで実施できている 4. 2～3割程度のケースで実施できている 5. ほとんど実施できていない	H16実態調査 H19実態調査 H22実態調査 H25実態調査 H28実態調査 R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査
	問15	貴事業所では、ケアマネジャーによる訪問等により、利用者の状況の定期的(毎月)な把握を実施していますか。	1. すべてのケースで実施できている、 2. 7～9割程度のケースで実施できている 3. 4～6割程度のケースで実施できている 4. 2～3割程度のケースで実施できている 5. ほとんど実施できていない	H16実態調査 H19実態調査 H22実態調査 H25実態調査 H28実態調査 R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査
	問16	モニタリングに要する時間について、1人あたりどれくらいの時間が必要と考えますか。	1. 15分未満 2. 15～30分程度 3. 30分～1時間程度 4. 1時間以上 5. 特に目安は決めていない	R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査
	問17	貴事業所の利用者の中で、介護医療院のニーズがありそうな方は何人くらいいますか	1. ()人くらいいる 2. いない 3. 分からない	R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査

○居宅介護支援事業者調査

質問文		選択肢	備考
選択肢20を修正	問18	貴事業所において、連絡調整や連携が取りにくいと感じる事業者や関連機関等がありますか。(複数回答) 1. 他の居宅介護支援事業所 2. 訪問介護事業者 3. 夜間対応型訪問介護事業者 4. 定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業者 5. 訪問入浴介護事業者 6. 訪問看護事業者 7. 訪問リハビリテーション事業者 8. 居宅療養管理指導事業者 9. 小規模多機能型居宅介護事業者 10. 看護小規模多機能型居宅介護事業者 11. 通所介護事業者 12. 通所リハビリテーション事業者 13. 短期入所生活介護事業者 14. 短期入所療養介護事業者 15. 福祉用具貸与・購入事業者 16. 住宅改修事業者 17. サービス付き高齢者向け住宅 18. 介護老人福祉施設 19. 介護老人保健施設 20. 介護療養型医療施設介護医療院 21. 区役所・地区健康福祉ステーション 22. 地域包括支援センター 23. 障害者相談支援センター 24. 地域のかかりつけ医師 25. 病院の医師 26. 利用者の家族 27. その他 28. 連絡調整や連携が困難な事業者や関連機関はない	H16実態調査 H19実態調査 H22実態調査 H25実態調査 H28実態調査 R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査

○居宅介護支援事業者調査

質問文			選択肢	備考
	問19	利用者や家族からあげられる苦情の内容について、次の中から多いもの5つ以内に○をしてください。	1. ケアプランに関すること 2. サービスの質や内容に関すること 3. 職員の資質等に関すること 4. 認定調査や要介護認定結果に関すること 5. サービス利用等の手続きに関すること 6. 制度やサービスの説明に関すること 7. 利用料や保険料負担に関すること 8. 介護保険制度そのものに関すること 9. 苦情については把握していない 10. その他 11. 苦情はない	H16実態調査 H19実態調査 H22実態調査 H25実態調査 H28実態調査 R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査
	問20	以下の取組について、貴事業所が実施しているものすべてに○をしてください。	1. 事業所内のわかりやすい場所に運営規程を掲示している 2. 事業所独自の方法で、定期的に自らのサービスの質の評価を行っている 3. 利用者からサービスの質に関する評価を受けている 4. 第三者機関によりサービスの質に関する評価を受けている(介護サービス情報の公表を除く) 5. 居宅介護支援事業の基本的な業務に関する手引書(マニュアル等文書化されたもの)を整備している 6. 苦情・相談対応窓口(担当など)を設置している 7. 苦情・相談への対応に関する手続き等を定めた手引書(マニュアル等文書化されたもの)を整備している 8. 業務上知り得た利用者や家族の個人情報に関する守秘義務を職員に徹底している 9. サービス提供中に事故が発生した場合の対応手順、責任者等を定めた手引書(マニュアル等文書化されたもの)を整備している 10. 感染症の予防や発生した場合の蔓延防止に関する手引書(マニュアル等文書化されたもの)を整備している 11. 職員に対する健康診断を定期的に実施している 12. 職員に対する感染症の予防接種を定期的に実施している 13. 上記について行っているものはない	H16実態調査 H19実態調査 H22実態調査 H25実態調査 H28実態調査 R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査
時点修正	問21	貴事業所におけるケアマネジャーの研修参加状況についておうかがいします。 過去1年間(令和6年10月1日～令和7年9月30日)のケアマネジャーの研修参加状況について、あてはまるものすべてに○をしてください。 なお、常勤と非常勤の区別は、雇用形態によります。	1. 常勤のケアマネジャーの参加があった、 2. 非常勤(常勤以外)のケアマネジャーの参加があった、 3. 参加したケアマネジャーはいない	H16実態調査 H19実態調査 H22実態調査 H25実態調査 H28実態調査 R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査

○居宅介護支援事業者調査

質問文			選択肢	備考
時点修正	問21-1	「1」「2」と答えた事業所におうかがいします。 過去1年間(令和6年10月1日～令和7年9月30日)で、ケアマネジャーはどのような研修に参加しましたか。(複数回答)	1. 介護技術・知識 2. 介護保険制度や関係法令 3. 安全対策(事故時の応急措置等)、接遇・マナー 4. 情報共有、記録・報告方法 5. コンプライアンス・プライバシー保護 6. 事例検討 7. 資格取得のための研修 8. その他 9. いずれも行っていない	H16実態調査 H19実態調査 H22実態調査 H25実態調査 H28実態調査 R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査
時点修正	問21-2	過去1年間(令和6年10月1日～令和7年9月30日)で、ケアマネジャーの前問のような研修への参加状況はどの程度ですか。	1. すべてのケアマネジャーが何らかの研修に参加している 2. すべてのケアマネジャーの7～9割程度が何らかの研修に参加している 3. すべてのケアマネジャーの4～6割程度が何らかの研修に参加している 4. すべてのケアマネジャーの2～3割程度が何らかの研修に参加している 5. すべてのケアマネジャーの1割程度、あるいはそれ以下しか研修に参加していない	H16実態調査 H19実態調査 H22実態調査 H25実態調査 H28実態調査 R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査
	問22	貴事業所では、事故や「ヒヤリ・ハット事例」については、ひと月に何件くらいありますか	1. ひと月()件くらい 2. 発生していない 3. 把握していない	R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査
	問23	貴事業所では、事故や「ヒヤリ・ハット事例」に関する周知、または研修等を行っていますか。(複数回答)	1. 定期的に資料の回覧などで周知をして注意喚起を行っている 2. 定期的に会議・打合せで議題として掲示して注意喚起を行っている 3. 定期的に研修等を行い注意喚起を行っている 4. 特に対応していない	R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査
	問24	貴事業所では、利用者からの「セクハラ」「いやがらせ・不当な要求・暴力」の発生については、ひと月に何件くらいありますか ①セクハラ ②「いやがらせ・不当な要求・暴力」	1. ひと月()件くらい 2. 発生していない 3. 把握していない	R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査
	問25	貴事業所で「セクハラ」の対応策として、具体的に取り組んでいることを教えてください。(複数回答)	1. セクハラに対する事業者としての基本方針の決定 2. 基本方針の職員、利用者及び家族等への周知 3. マニュアル等の作成 4. 報告・相談しやすい窓口の設置 5. 介護保険サービスの業務範囲等へのしっかりとした理解と統一に向けた取り組み 6. 対応策の策定とPDCAによる更新 7. 特にない	R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査

○居宅介護支援事業者調査

質問文		選択肢	備考
	問26	貴事業所で「いやがらせ・不当な要求・暴力」の対応策として、具体的にに取り組んでいることを教えてください。(複数回答)	1. 「いやがらせ・不当な要求・暴力」に対する事業者としての基本方針の決定 2. 基本方針の職員、利用者及び家族等への周知 3. マニュアル等の作成 4. 報告・相談しやすい窓口の設置 5. 介護保険サービスの業務範囲等へのしっかりとした理解と統一に向けた取り組み 6. 対応策の策定とPDCAによる更新 7. 特にない R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査
【新規】	問27	介護・福祉現場で働く職員が、利用者・家族等からカスタマーハラスメントを受けた場合の相談窓口(川崎市介護・障害福祉サービス事業所向けカスタマーハラスメント相談窓口)があることを知っていますか。	1. 知っている 2. 知らない R7実態調査
	問28	ケアマネジャーは、虐待あるいは虐待が疑われるケースを発見したり、サービス提供事業者から報告があった場合、どのような対応をとっていますか。また、実際にそのような例がない場合どのような対応をとるようにしていますか。(複数回答)	1. 事業所内の上司や同僚に相談するようにしている 2. 他事業所のケアマネジャーに相談するようにしている 3. 地域包括支援センターに相談するようにしている 4. 川崎市の作成するマニュアルを参考として、対応を検討するようにしている 5. 行政に相談するようにしている 6. 誰にも相談せず自分で対応している 7. その他 8. 特に対応は考えていない H16実態調査 H19実態調査 H22実態調査 H25実態調査 H28実態調査 R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査
【新規】	問29	貴事業所は、人材確保に向けて、どのような取組を実施されていますか。(複数回答)	1. 採用にあたり、多様な募集ルートを活用し、募集を行っている 2. 採用にあたり、ケアの理念や経営理念、業務内容等を詳細に説明し、就労ニーズとのミスマッチの解消に努めている 3. 従業員の賃金について、職能給や業績給を導入し、モチベーションの向上に努めている 4. 従業員の介護能力と就労ニーズを把握しながら能力開発に努めている 5. 従業員の悩みや不安・不満、疑問点等について、上司や同僚に気軽に相談できる体制づくりに努めている 6. 外国人従業員の雇用を含め、多様な方法を検討している 7. その他 8. 特にない R7実態調査

○居宅介護支援事業者調査

質問文			選択肢	備考
	問30	貴事業所では、ケアマネジャーの質の確保・向上を図るために、今後どのような視点を重視した取組が必要だと思いますか。(複数回答)	1. 基本的な技術や実践的知識の向上 2. 利用者の状態に応じた応用技術の向上 3. ケアマネジメント技術やアセスメント能力の向上 4. 利用者への対応の仕方などマナーやコミュニケーション技術の向上 5. 苦情や相談への対処能力の向上 6. 処遇困難者への対処能力の向上 7. ケアマネジャーとしての基本姿勢の徹底 8. 制度に関する最新情報の取得 9. 第三者評価の実施(「介護サービス情報の公表」を除く) 10. 事業所内でのキャリアパスの構築 11. その他 12. 特にない	H16実態調査 H19実態調査 H22実態調査 H25実態調査 H28実態調査 R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査
	問31	貴事業所は、地域の中で次のような取組を行っていますか。(複数回答)	1. 介護保険外の生活支援サービスの提供 2. 事業所の設備や建物等を地域に開放 3. 祭りなどの地域行事に事業所として参加 4. 町内会・自治会等にメンバーとして参加・日常的な関係づくり 5. 民生委員、関係機関等とともに地域の見守りネットワークに参加 6. 他の事業所等と連携した利用者の支援について手順やマニュアルを整備 7. 地域や学校において介護や健康づくり等に関するセミナー・教室を開催・支援 8. 介護者の集いを開催・支援 9. 職場見学や職場体験・実習の受け入れ 10. ボランティアの受け入れ 11. 生活・介護支援や見守りのためのボランティアの育成・組織化 12. いずれも行っていない	H28実態調査 R1実態調査 R実態調査 R7実態調査
	問32	貴事業所では、災害時の対策を実施・計画していますか。(複数回答)	1. 災害対策マニュアル等を作成している 2. 災害時の備蓄対策をしている 3. 施設の耐震対策(ガラスの飛散防止・棚類の転倒防止など)を実施している 4. 防災訓練などで近隣の住民組織(町内会、自主防災組織)と連携したことがある 5. その他 6. 特に何もしていない	H16実態調査 H19実態調査 H22実態調査 H25実態調査 H28実態調査 R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査

○居宅介護支援事業者調査

質問文		選択肢	備考
	問33	貴事業者において、事業を展開する上での問題点・課題はありますか。(複数回答)	1. 利用者の確保が困難 2. 人材の確保が困難 3. 従業員の雇用条件・福利厚生が不十分 4. 事務など間接経費が高い 5. 人件費が高い 6. 経理・介護報酬請求事務など事務作業が多い 7. 介護報酬が低い 8. 介護報酬に反映されない業務が多い 9. 運営・運転資金の確保が困難 10. 事業所(営業拠点)の確保・維持が困難 11. 従来から地域でサービス提供をしてきた事業主体が強い 12. サービス提供地域内に他の事業者が多すぎて競争が激しい 13. その他 14. 特にない H16実態調査 H19実態調査 H22実態調査 H25実態調査 H28実態調査 R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査
【変更】 選択肢11, 12追加	問34	川崎市内で居宅介護支援事業を展開する上で、川崎市に支援・充実してほしいと思うことはありますか。(複数回答)	1. 介護保険制度に関する最新・適切な情報の提供 2. 川崎市の高齢者保健福祉施策・サービスに関する情報の提供 3. 他の介護保険事業者に関する情報の提供 4. 市の広報やホームページを活用した、事業所の効果的なPRの支援 5. 事業者間の連携強化のための支援 6. ケアマネジャーやホームヘルパーなどサービス提供者養成の推進 7. ケアマネジャーやホームヘルパーなどサービス提供者の質の向上のための研修の実施 8. ケアマネジャーやサービス提供者のための相談窓口の設置 9. 処遇困難者への対応 10. サービス利用者や家族の介護保険制度の理解向上に向けた取り組み 11. 第2号被保険者の社会参加、就労・復職支援サービスの提供 12. 医療・介護・福祉の連携、ネットワークづくり 13. その他 14. 特にない H19実態調査 H22実態調査 H25実態調査 H28実態調査 R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査
	○	川崎市へのご要望・協議内容などがございましたら、自由に記入してください。	R1実態調査 R4実態調査 R7実態調査